

## 参考資料①

アンケート調査結果（単純集計）

質問 1. 貴市区町村の所属する都道府県名をお知らせください。

回答した市区町村の都道府県を見ると、北海道の 179 を最多として、全 47 都道府県から回答を得ることができている。(N=1,741)

| 都道府県名 | 回答数 |
|-------|-----|
| 北海道   | 179 |
| 青森県   | 40  |
| 岩手県   | 33  |
| 宮城県   | 35  |
| 秋田県   | 25  |
| 山形県   | 35  |
| 福島県   | 59  |
| 茨城県   | 44  |
| 栃木県   | 25  |
| 群馬県   | 35  |
| 埼玉県   | 63  |
| 千葉県   | 54  |
| 東京都   | 62  |
| 神奈川県  | 33  |
| 新潟県   | 30  |
| 富山県   | 15  |
| 石川県   | 19  |
| 福井県   | 17  |
| 山梨県   | 27  |
| 長野県   | 77  |
| 岐阜県   | 42  |
| 静岡県   | 35  |
| 愛知県   | 54  |
| 三重県   | 29  |

| 都道府県名    | 回答数   |
|----------|-------|
| 滋賀県      | 19    |
| 京都府      | 26    |
| 大阪府      | 43    |
| 兵庫県      | 41    |
| 奈良県      | 39    |
| 和歌山県     | 30    |
| 鳥取県      | 19    |
| 島根県      | 19    |
| 岡山県      | 27    |
| 広島県      | 23    |
| 山口県      | 19    |
| 徳島県      | 24    |
| 香川県      | 17    |
| 愛媛県      | 20    |
| 高知県      | 34    |
| 福岡県      | 60    |
| 佐賀県      | 20    |
| 長崎県      | 21    |
| 熊本県      | 45    |
| 大分県      | 18    |
| 宮崎県      | 26    |
| 鹿児島県     | 43    |
| 沖縄県      | 41    |
| 合計値(N 値) | 1,741 |

質問2. 貴市区町村の自治体名を記入してください。

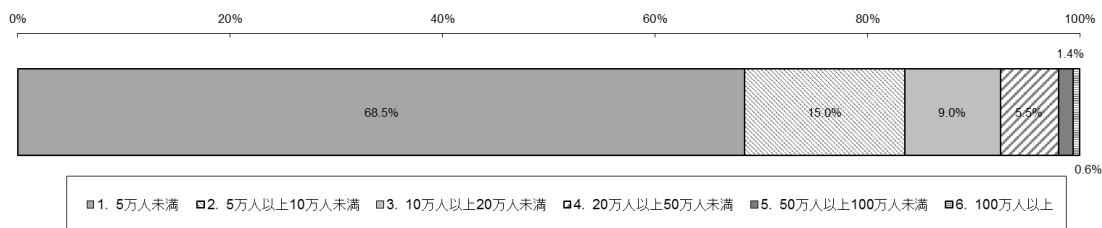
(略)

質問3. 貴市区町村の全国地方公共団体コード（総務省）を記入してください。

(略)

質問4. 貴市区町村の人口についてお知らせください。（ひとつだけ）

本調査に回答した市区町村の人口規模の分布を見ると、「5万人未満」が68.5%と最も高く、次いで「5万人以上10万人未満」で15.0%、「10万人以上20万人未満」で9.0%となっている。（N=1,741）



|                  | 回答数   | %     |
|------------------|-------|-------|
| 1. 5万人未満         | 1192  | 68.5% |
| 2. 5万人以上10万人未満   | 262   | 15.0% |
| 3. 10万人以上20万人未満  | 157   | 9.0%  |
| 4. 20万人以上50万人未満  | 95    | 5.5%  |
| 5. 50万人以上100万人未満 | 24    | 1.4%  |
| 6. 100万人以上       | 11    | 0.6%  |
| 合計値(N値)          | 1,741 | 100%  |

質問 5. 貴市区町村に存在する地域包括支援センターの数をお知らせください。  
(半角数値)

市区町村の地域包括支援センターの基本統計は下記の通りである。(N=1,741)

|     |       |
|-----|-------|
| 平均値 | 2.9   |
| 中央値 | 1.0   |
| 最小値 | 0.0   |
| 最大値 | 139.0 |

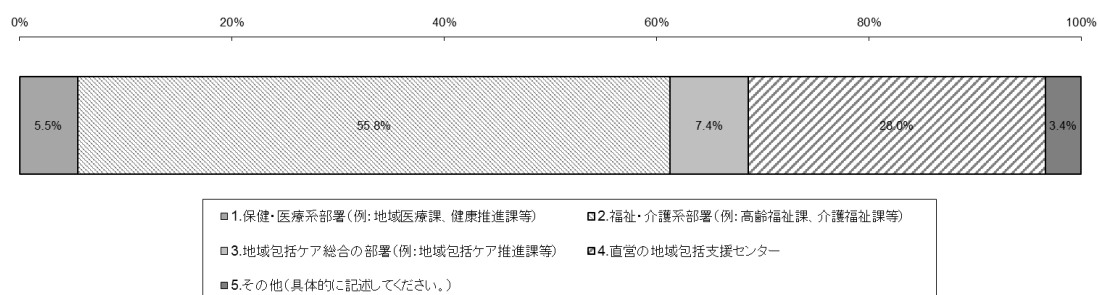
質問 6. 前問で回答のうち、直営の地域包括支援センターの数をお知らせください。  
(半角数値)

直営の地域包括支援センターの数の基本統計は下記の通りである。(N=1,741)

|     |      |
|-----|------|
| 平均値 | 0.7  |
| 中央値 | 1.0  |
| 最小値 | 0.0  |
| 最大値 | 24.0 |

質問7. 在宅医療・介護連携推進事業を主として担当している部署の種類について、最も近いものをお知らせください。(ひとつだけ)

在宅医療・介護連携推進事業を主として担当している部署の種類を見ると、「2.福祉・介護系部署」が55.8%と最も高く、次いで「4.直営の地域包括支援センター」で28.0%、「3.地域包括ケア総合の部署(例:地域包括ケア推進課等)」で7.4%となっている。(N=1,741)



|                             | 回答数   | %     |
|-----------------------------|-------|-------|
| 1.保健・医療系部署(例:地域医療課、健康推進課等)  | 95    | 5.5%  |
| 2.福祉・介護系部署(例:高齢福祉課、介護福祉課等)  | 972   | 55.8% |
| 3.地域包括ケア総合の部署(例:地域包括ケア推進課等) | 128   | 7.4%  |
| 4.直営の地域包括支援センター             | 487   | 28.0% |
| 5.その他(具体的に記述してください。)        | 59    | 3.4%  |
| 合計値(N値)                     | 1,741 | 100%  |

質問8. 在宅医療・介護連携推進事業の担当部署内で、実際に事業に携わっている担当者数をお答えください。

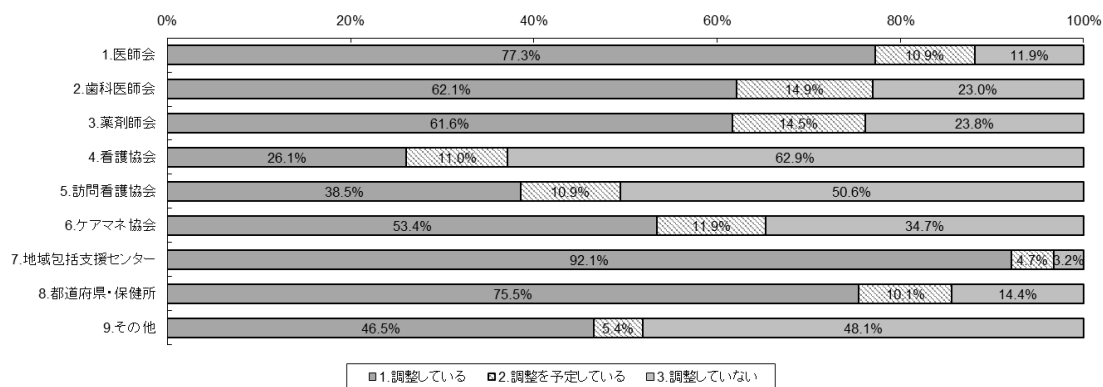
在宅医療・介護連携推進事業の担当部署内で、実際に事業に関わっている担当者数の基本統計は下記の通りである。(N=1,741)

|     |      |
|-----|------|
| 平均値 | 2.6  |
| 中央値 | 2.0  |
| 最小値 | 1.0  |
| 最大値 | 26.0 |

質問9. 次に示す関係団体との関係についてお伺いします。

貴市区町村では、在宅医療・介護連携推進事業の実施にあたり、下記の関係団体と調整をしていますか。それぞれの団体との調整状況についてお知らせください。  
(それぞれひとつだけ)

関係団体との調整状況を見ると、『1.調整している』と答えた関係団体で最も多かったのは「7.地域包括支援センター」で92.1%、次いで「1.医師会」で77.3%、「8.都道府県・保健所」で75.5%となっている。(N=1,741)



|              | 1.調整している | 2.調整を予定している | 3.調整していない |
|--------------|----------|-------------|-----------|
| 1.医師会        | 77.3%    | 10.9%       | 11.9%     |
| 2.歯科医師会      | 62.1%    | 14.9%       | 23.0%     |
| 3.薬剤師会       | 61.6%    | 14.5%       | 23.8%     |
| 4.看護協会       | 26.1%    | 11.0%       | 62.9%     |
| 5.訪問看護協会     | 38.5%    | 10.9%       | 50.6%     |
| 6.ケアマネ協会     | 53.4%    | 11.9%       | 34.7%     |
| 7.地域包括支援センター | 92.1%    | 4.7%        | 3.2%      |
| 8.都道府県・保健所   | 75.5%    | 10.1%       | 14.4%     |
| 9.その他        | 46.5%    | 5.4%        | 48.1%     |

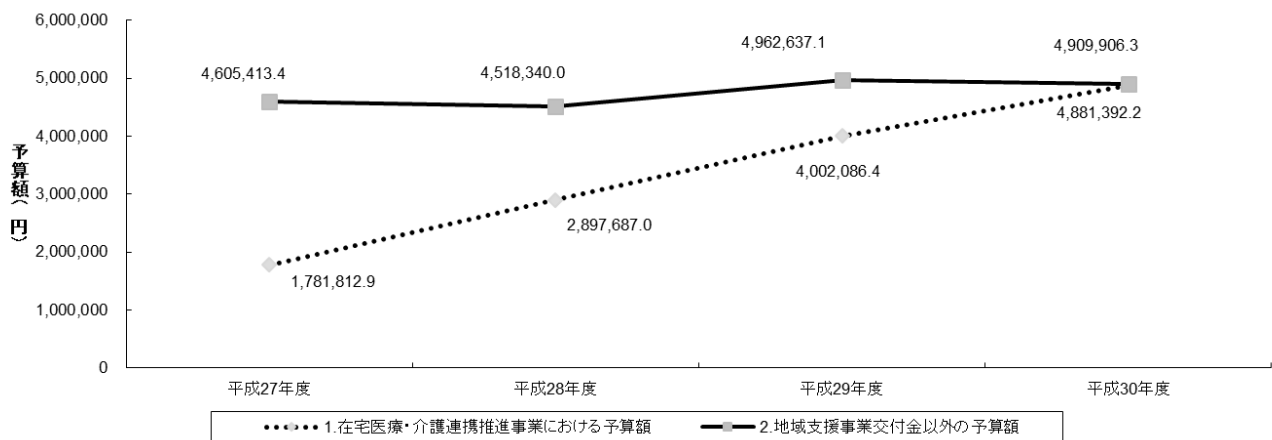
質問 10. 過去に国または都道府県が実施した在宅医療連携拠点事業等に準じる補助金等の採択実績をお答えください。(実施主体に関係なく、地域における実績をお答え下さい。)

在宅医療連携拠点事業等に準じる補助金等の採択実績を見てみると、「1.採択されたことがある」が 31.6%と低く、「2.採択されたことがない」が 68.4%となっている。(N=1,741)

|              | 回答数   | %     |
|--------------|-------|-------|
| 1.採択されたことがある | 551   | 31.6% |
| 2.採択されたことがない | 1,190 | 68.4% |
| 合計値(N値)      | 1,741 | 100%  |

質問 11. 貴市区町村における在宅医療・介護連携推進事業に関連する予算額及び要求見込みをお答えください。

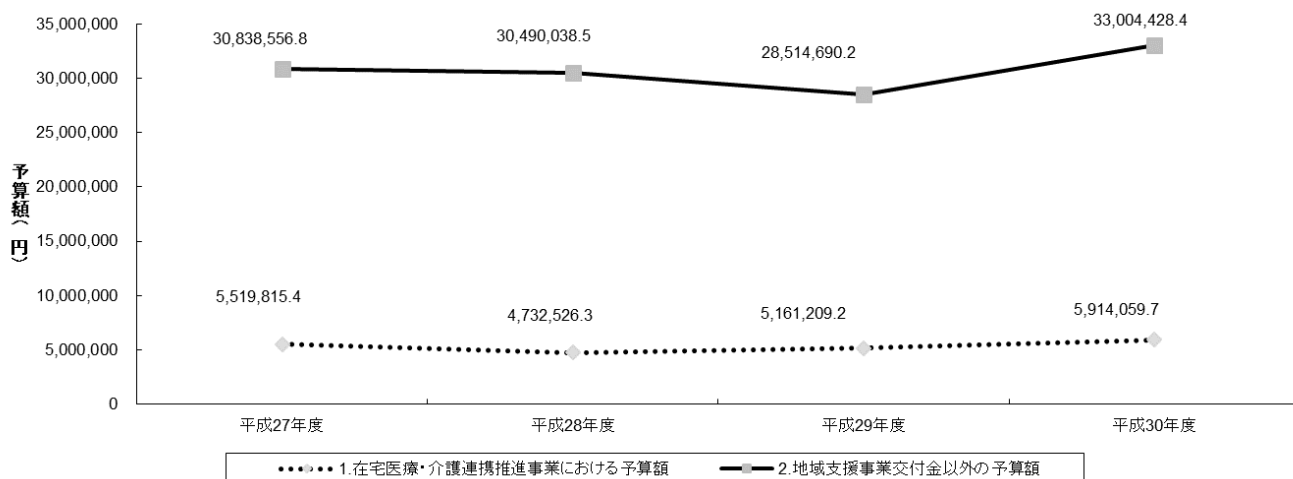
在宅医療・介護連携推進事業に関連する予算額及び要求見込みを見てみると、全市区町村(N=1,741)の平均において「1.在宅医療・介護連携推進事業における予算額」は年々増加しており、「2.地域支援事業交付金以外の予算額」は横ばいである。



|                        | 予算額(円)      |             |             |             |
|------------------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
|                        | 平成27年度      | 平成28年度      | 平成29年度      | 平成30年度      |
| 1.在宅医療・介護連携推進事業における予算額 | 1,781,812.9 | 2,897,687.0 | 4,002,086.4 | 4,881,392.2 |
| 2.地域支援事業交付金以外の予算額      | 4,605,413.4 | 4,518,340.0 | 4,962,637.1 | 4,909,906.3 |



また、予算が下りている市区町村での平均額は、「1.在宅医療・介護連携推進事業における予算額」、「2.地域支援事業交付金以外の予算額」の両者とも横ばいになっている。上記と合わせて、年々「1.在宅医療・介護連携推進事業における予算額」が下りる市区町村が増えており、一方で「2.地域支援事業交付金以外の予算額」が下りている市区町村は横ばいと分かる。



|                        | 予算額(円)       |              |              |              |
|------------------------|--------------|--------------|--------------|--------------|
|                        | 平成27年度       | 平成28年度       | 平成29年度       | 平成30年度       |
| 1.在宅医療・介護連携推進事業における予算額 | 5,519,815.4  | 4,732,526.3  | 5,161,209.2  | 5,914,059.7  |
| 2.地域支援事業交付金以外の予算額      | 30,838,556.8 | 30,490,038.5 | 28,514,690.2 | 33,004,428.4 |

質問 12. 貴市区町村における、事業項目（ア）～（ク）それぞれの A.着手の順番、B.着手時期（予定）、C.事業実施の見通しの有無と D.地域包括支援センターとの連携の有無の4つをお答えください。

#### A.着手の順番

事業項目（ア）地域の医療・介護の資源の把握の取組の着手の順番を見てみると、「1番」が41.2%と最も高く、次いで、「2番」で19.4%、「3番」で12.2%となっている。（N=1,741）

事業項目（イ）在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討の着手の順番を見てみると、「2番」が28.0%と最も高く、次いで、「1番」で17.3%、「3番」で17.2%となっている。（N=1,741）

事業項目（ウ）切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築推進の着手の順番を見てみると、「7番」が19.4%と最も高く、次いで、「8番」で17.0%、「3番」で15.0%となっている。（N=1,741）

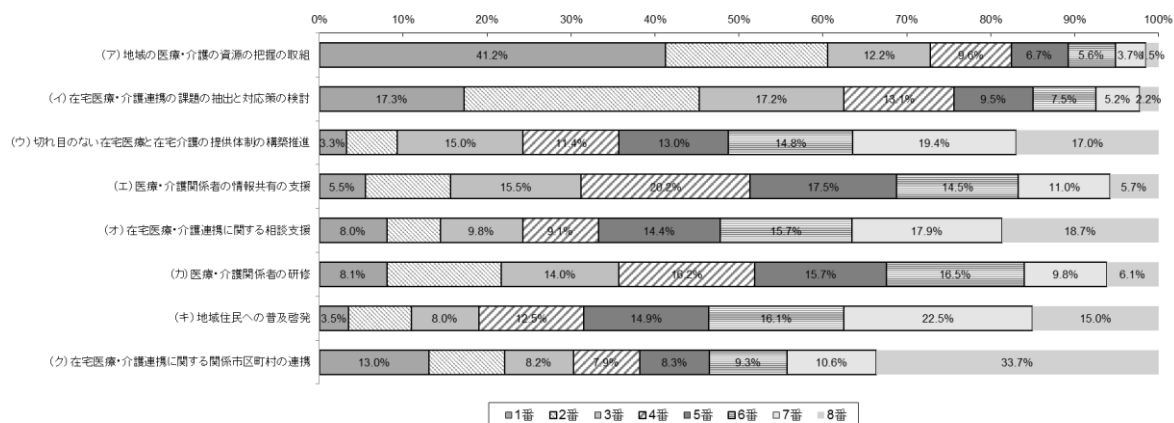
事業項目（エ）医療・介護関係者の情報共有の支援の着手の順番を見てみると、「4番」が20.2%と最も高く、次いで、「5番」で17.5%、「3番」15.5%となっている。（N=1,741）

事業項目（オ）在宅医療・介護連携に関する相談支援の着手の順番を見てみると、「8番」が18.7%と最も高く、次いで、「7番」で17.9%、「6番」で15.7%となっている。（N=1,741）

事業項目（カ）医療・介護関係者の研修の着手の順番を見てみると、「6番」が16.5%と最も高く、次いで、「4番」で16.2%、「5番」で15.7%となっている。（N=1,741）

事業項目（キ）地域住民への普及啓発の着手の順番を見てみると、「7番」が22.5%と最も高く、次いで、「6番」で16.1%、「8番」で15.0%となっている。（N=1,741）

事業項目（ク）在宅医療・介護連携に関する関係市区町村の連携の着手の順番を見てみると、「8番」が33.7%と最も高く、次いで、「1番」で13.0%、「7番」で10.6%となっている。（N=1,741）



|                              | 着手の順番 |       |       |       |       |       |       |       | 合計値<br>(N値) |
|------------------------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------------|
|                              | 1番    | 2番    | 3番    | 4番    | 5番    | 6番    | 7番    | 8番    |             |
| (ア)地域の医療・介護の資源の把握の取組         | 41.2% | 19.4% | 12.2% | 9.6%  | 6.7%  | 5.6%  | 3.7%  | 1.5%  | 100%        |
| (イ)在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討    | 17.3% | 28.0% | 17.2% | 13.1% | 9.5%  | 7.5%  | 5.2%  | 2.2%  | 100%        |
| (ウ)切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築推進 | 3.3%  | 6.0%  | 15.0% | 11.4% | 13.0% | 14.8% | 19.4% | 17.0% | 100%        |
| (エ)医療・介護関係者の情報共有の支援          | 5.5%  | 10.2% | 15.5% | 20.2% | 17.5% | 14.5% | 11.0% | 5.7%  | 100%        |
| (オ)在宅医療・介護連携に関する相談支援         | 8.0%  | 6.4%  | 9.8%  | 9.1%  | 14.4% | 15.7% | 17.9% | 18.7% | 100%        |
| (カ)医療・介護関係者の研修               | 8.1%  | 13.6% | 14.0% | 16.2% | 15.7% | 16.5% | 9.8%  | 6.1%  | 100%        |
| (キ)地域住民への普及啓発                | 3.5%  | 7.5%  | 8.0%  | 12.5% | 14.9% | 16.1% | 22.5% | 15.0% | 100%        |
| (ク)在宅医療・介護連携に関する関係市区町村の連携    | 13.0% | 9.0%  | 8.2%  | 7.9%  | 8.3%  | 9.3%  | 10.6% | 33.7% | 100%        |

## B.着手時期（予定）

事業項目（ア）地域の医療・介護の資源の把握の取組の着手時期（予定）を見てみると、「4.平成 27 年度から着手」が 26.9%と最も高く、次いで、「5.平成 28 年度から着手」で 25.3%、「6.平成 29 年度から着手」で 14.1%となっている。（N=1,741）

事業項目（イ）在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討の着手時期（予定）を見てみると、「5.平成 28 年度から着手」が 26.7%と最も高く、次いで、「4.平成 27 年度から着手」で 24.7%、「6.平成 29 年度から着手」で 16.0%となっている。（N=1,741）

事業項目（ウ）切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築推進の着手時期（予定）を見てみると、「5.平成 28 年度から着手」が 25.3%と最も高く、次いで、「7.平成 30 年度中に実施（予定）」で 22.4%、「6.平成 29 年度から着手」で 21.7%となっている。（N=1,741）

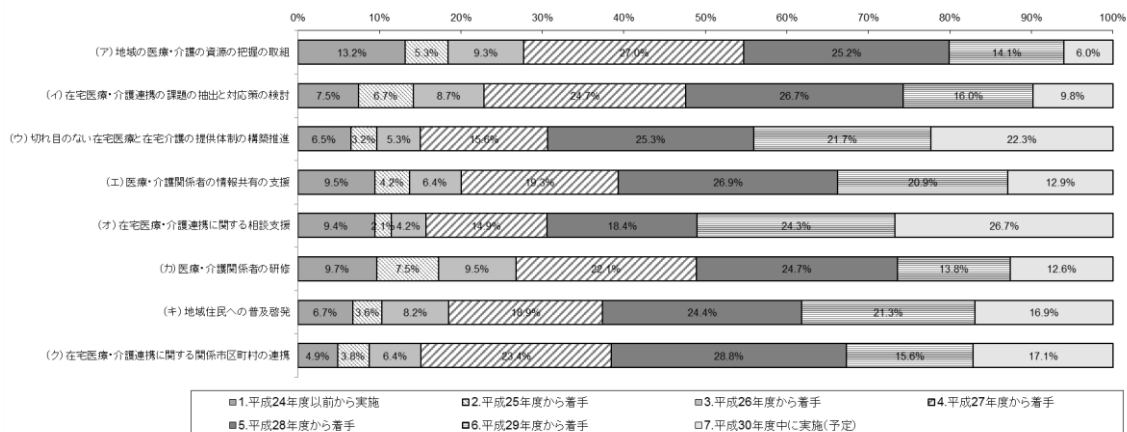
事業項目（エ）医療・介護関係者の情報共有の支援の着手時期（予定）を見てみると、「5.平成 28 年度から着手」が 26.8%と最も高く、次いで、「6.平成 29 年度から着手」で 21.0%、「4.平成 27 年度から着手」19.3%となっている。（N=1,741）

事業項目（オ）在宅医療・介護連携に関する相談支援の着手時期（予定）を見てみると、「7.平成 30 年度中に実施（予定）」が 26.7%と最も高く、次いで、「6.平成 29 年度から着手」で 24.4%、「5.平成 28 年度から着手」で 18.4%となっている。（N=1,741）

事業項目（カ）医療・介護関係者の研修の着手時期（予定）を見てみると、「5.平成 28 年度から着手」が 24.6%と最も高く、次いで、「4.平成 27 年度から着手」で 22.1%、「6.平成 29 年度から着手」で 13.8%となっている。（N=1,741）

事業項目（キ）地域住民への普及啓発の着手時期（予定）を見てみると、「5.平成 28 年度から着手」が 24.4%と最も高く、次いで、「6.平成 29 年度から着手」で 21.3%、「4.平成 27 年度から着手」で 18.9%となっている。（N=1,741）

事業項目（ク）在宅医療・介護連携に関する関係市区町村の連携の着手時期（予定）を見てみると、「5.平成 28 年度から着手」が 28.8%と最も高く、次いで、「4.平成 27 年度から着手」で 23.4%、「7.平成 30 年度中に実施（予定）」で 17.1%となっている。（N=1,741）



|                  | (ア) 地域の医療・介護の資源の把握の取組 | (イ) 在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討 | (ウ) 切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築推進 | (エ) 医療・介護関係者の情報共有の支援 |
|------------------|-----------------------|----------------------------|-------------------------------|----------------------|
| 1.平成24年度以前から実施   | 13.2%                 | 7.5%                       | 6.5%                          | 9.5%                 |
| 2.平成25年度から着手     | 5.3%                  | 6.7%                       | 3.2%                          | 4.2%                 |
| 3.平成26年度から着手     | 9.3%                  | 8.7%                       | 5.3%                          | 6.4%                 |
| 4.平成27年度から着手     | 26.9%                 | 24.7%                      | 15.6%                         | 19.3%                |
| 5.平成28年度から着手     | 25.3%                 | 26.7%                      | 25.3%                         | 26.8%                |
| 6.平成29年度から着手     | 14.1%                 | 16.0%                      | 21.7%                         | 21.0%                |
| 7.平成30年度中に実施(予定) | 6.0%                  | 9.8%                       | 22.4%                         | 12.9%                |
| 合計値(N値)          | 100%                  | 100%                       | 100%                          | 100%                 |

|                  | (オ) 在宅医療・介護連携に関する相談支援 | (カ) 医療・介護関係者の研修 | (キ) 地域住民への普及啓発 | (ク) 在宅医療・介護連携に関する関係市区町村の連携 |
|------------------|-----------------------|-----------------|----------------|----------------------------|
| 1.平成24年度以前から実施   | 9.4%                  | 9.7%            | 6.7%           | 4.9%                       |
| 2.平成25年度から着手     | 2.1%                  | 7.5%            | 3.8%           | 3.8%                       |
| 3.平成26年度から着手     | 4.2%                  | 9.5%            | 8.2%           | 6.4%                       |
| 4.平成27年度から着手     | 14.9%                 | 22.1%           | 18.9%          | 23.4%                      |
| 5.平成28年度から着手     | 18.4%                 | 24.6%           | 24.4%          | 28.8%                      |
| 6.平成29年度から着手     | 24.4%                 | 13.8%           | 21.3%          | 15.6%                      |
| 7.平成30年度中に実施(予定) | 26.7%                 | 12.6%           | 16.9%          | 17.1%                      |
| 合計値(N値)          | 100%                  | 100%            | 100%           | 100%                       |

### C.事業実施の見通しの有無

事業項目（ア）～（ク）について、事業実施の見通しの有無を見てみると下記の通りである。

|                              | 回答数   |      | %     |       |
|------------------------------|-------|------|-------|-------|
|                              | 1.ある  | 2.ない | 1.ある  | 2.ない  |
| (ア)地域の医療・介護の資源の把握の取組         | 1,469 | 246  | 85.7% | 14.3% |
| (イ)在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討    | 1,436 | 279  | 83.7% | 16.3% |
| (ウ)切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築推進 | 1,317 | 398  | 76.8% | 23.2% |
| (エ)医療・介護関係者の情報共有の支援          | 1,432 | 283  | 83.5% | 16.5% |
| (オ)在宅医療・介護連携に関する相談支援         | 1,377 | 338  | 80.3% | 19.7% |
| (カ)医療・介護関係者の研修               | 1,443 | 272  | 84.1% | 15.9% |
| (キ)地域住民への普及啓発                | 1,423 | 292  | 83.0% | 17.0% |
| (ク)在宅医療・介護連携に関する関係市区町村の連携    | 1,320 | 395  | 77.0% | 23.0% |

### D.地域包括支援センターとの連携の有無

事業項目（ア）～（ク）について、地域包括支援センターとの連携の有無を見てみると下記の通りである。

|                              | 回答数   |      | %     |       |
|------------------------------|-------|------|-------|-------|
|                              | 1.ある  | 2.ない | 1.ある  | 2.ない  |
| (ア)地域の医療・介護の資源の把握の取組         | 1,616 | 125  | 92.8% | 7.2%  |
| (イ)在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討    | 1,671 | 70   | 96.0% | 4.0%  |
| (ウ)切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築推進 | 1,586 | 155  | 91.1% | 8.9%  |
| (エ)医療・介護関係者の情報共有の支援          | 1,648 | 93   | 94.7% | 5.3%  |
| (オ)在宅医療・介護連携に関する相談支援         | 1,640 | 101  | 94.2% | 5.8%  |
| (カ)医療・介護関係者の研修               | 1,657 | 84   | 95.2% | 4.8%  |
| (キ)地域住民への普及啓発                | 1,607 | 134  | 92.3% | 7.7%  |
| (ク)在宅医療・介護連携に関する関係市区町村の連携    | 1,413 | 328  | 81.2% | 18.8% |

質問 13. 貴市区町村における、在宅医療・介護連携推進事業に係る各取組全般の状況についてお答えください。

## ②事業委託の有無

事業項目（ア）～（ク）について、事業委託の有無を見てみると下記の通りである。

|                               | 回答数      |          |      | %        |          |       |
|-------------------------------|----------|----------|------|----------|----------|-------|
|                               | 1:有り(予定) | 2:無し(予定) | 3:未定 | 1:有り(予定) | 2:無し(予定) | 3:未定  |
| (ア) 地域の医療・介護の資源の把握の取組         | 587      | 1,057    | 97   | 33.7%    | 60.7%    | 5.6%  |
| (イ) 在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討    | 497      | 1,136    | 108  | 28.5%    | 65.2%    | 6.2%  |
| (ウ) 切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築推進 | 620      | 939      | 182  | 35.6%    | 53.9%    | 10.5% |
| (エ) 医療・介護関係者の情報共有の支援          | 608      | 998      | 135  | 34.9%    | 57.3%    | 7.8%  |
| (オ) 在宅医療・介護連携に関する相談支援         | 788      | 742      | 211  | 45.3%    | 42.6%    | 12.1% |
| (カ) 医療・介護関係者の研修               | 666      | 929      | 146  | 38.3%    | 53.4%    | 8.4%  |
| (キ) 地域住民への普及啓発                | 576      | 1,034    | 131  | 33.1%    | 59.4%    | 7.5%  |
| (ク) 在宅医療・介護連携に関する関係市区町村の連携    | 364      | 1,211    | 166  | 20.9%    | 69.6%    | 9.5%  |

### ②-1 事業委託（予定）先

事業項目（ア）地域の医療・介護の資源の把握の取組の事業委託（予定）先を見てみると、「1:医師会」が 22.5%と最も高く、次いで、「6:その他」で 6.7%、「5:社会福祉協議会」で 2.7%となっている。（N=1,741）

事業項目（イ）在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討の事業委託（予定）先を見てみると、「1:医師会」が 20.0%と最も高く、次いで、「6:その他」で 4.7%、「5:社会福祉協議会」で 2.4%となっている。（N=1,741）

事業項目（ウ）切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築推進の事業委託（予定）先を見てみると、「1:医師会」が 26.2%と最も高く、次いで、「6:その他」で 4.5%、「2:医療機関」で 3.6%となっている。（N=1,741）

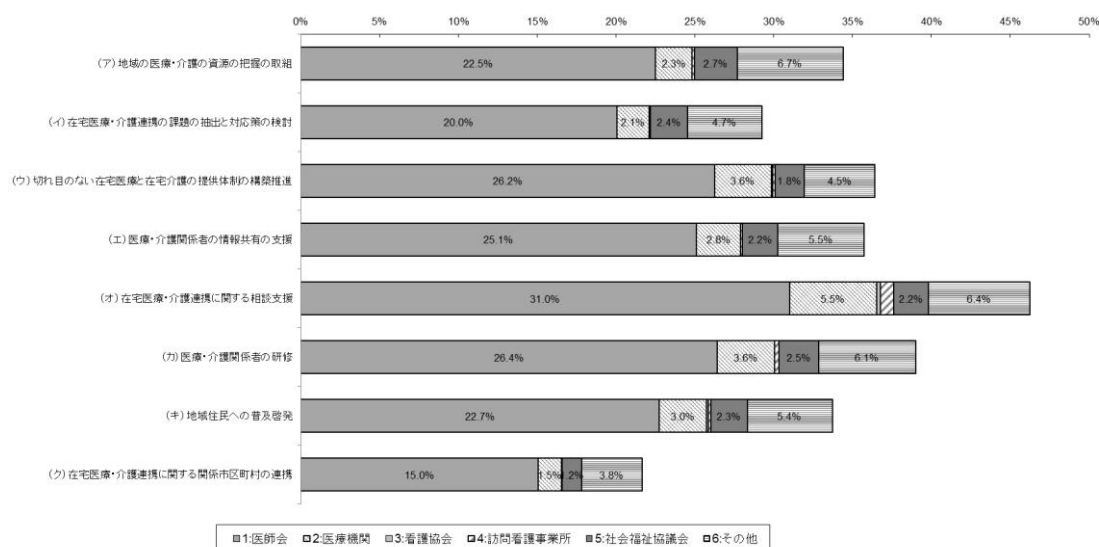
事業項目（エ）医療・介護関係者の情報共有の支援の事業委託（予定）先を見てみると、「1:医師会」が 25.1%と最も高く、次いで、「6:その他」で 5.5%、「2:医療機関」で 2.8%となっている。（N=1,741）

事業項目（オ）在宅医療・介護連携に関する相談支援の事業委託（予定）先を見てみると、「1:医師会」が 31.0%と最も高く、次いで、「6:その他」で 6.4%、「2:医療機関」で 5.5%となっている。（N=1,741）

事業項目（カ）医療・介護関係者の研修の事業委託（予定）先を見てみると、「1:医師会」が26.4%と最も高く、次いで、「6:その他」で6.1%、「2:医療機関」で3.6%となっている。（N=1,741）

事業項目（キ）地域住民への普及啓発の事業委託（予定）先を見てみると、「1:医師会」が22.7%と最も高く、次いで、「6:その他」で5.4%、「2:医療機関」で3.0%となっている。（N=1,741）

事業項目（ク）在宅医療・介護連携に関する関係市区町村の連携の事業委託（予定）先を見てみると、「1:医師会」が15.0%と最も高く、次いで、「6:その他」で3.8%、「2:医療機関」で1.5%となっている。（N=1,741）



### ③近隣市区町村との共同実施の有無

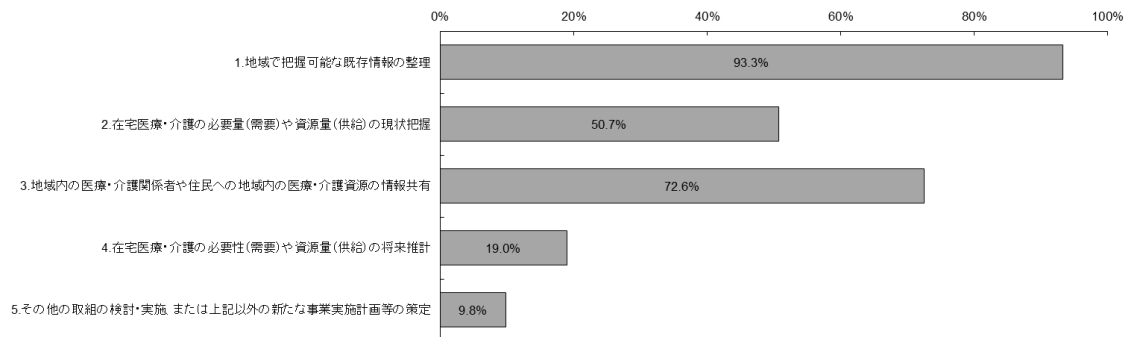
事業項目（ア）～（ク）について、近隣市区町村との共同実施の有無を見てみると下記の通りである。

|                               | 回答数      |          |      | %        |          |       |
|-------------------------------|----------|----------|------|----------|----------|-------|
|                               | 1:有り(予定) | 2:無し(予定) | 3:未定 | 1:有り(予定) | 2:無し(予定) | 3:未定  |
| (ア) 地域の医療・介護の資源の把握の取組         | 648      | 913      | 180  | 37.2%    | 52.4%    | 10.3% |
| (イ) 在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討    | 617      | 931      | 193  | 35.4%    | 53.5%    | 11.1% |
| (ウ) 切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築推進 | 694      | 786      | 261  | 39.9%    | 45.1%    | 15.0% |
| (エ) 医療・介護関係者の情報共有の支援          | 749      | 765      | 227  | 43.0%    | 43.9%    | 13.0% |
| (オ) 在宅医療・介護連携に関する相談支援         | 589      | 898      | 254  | 33.8%    | 51.6%    | 14.6% |
| (カ) 医療・介護関係者の研修               | 770      | 749      | 222  | 44.2%    | 43.0%    | 12.8% |
| (キ) 地域住民への普及啓発                | 588      | 948      | 205  | 33.8%    | 54.5%    | 11.8% |
| (ク) 在宅医療・介護連携に関する関係市区町村の連携    | 1,109    | 328      | 304  | 63.7%    | 18.8%    | 17.5% |

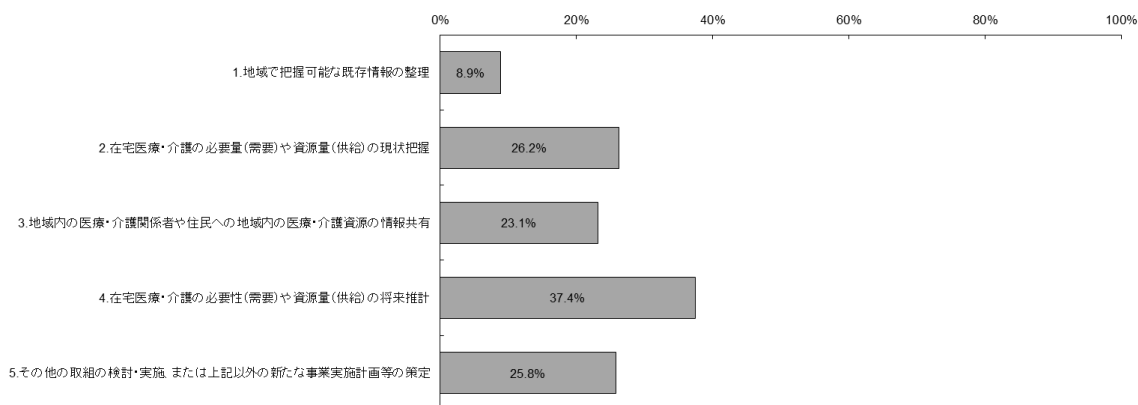


質問 14. 貴市区町村における（ア）地域の医療・介護資源の把握の取組予定について、現時点での取組状況および今後の取組予定について、該当するものをすべてお答えください。

（ア）地域の医療・介護資源の把握の取組予定について、現時点での取組状況を見てみると、「1.地域で把握可能な既存情報の整理」が 93.3%と最も高く、次いで、「3.地域内の医療・介護関係者や住民への地域内の医療・介護資源の情報共有」で 72.6%、「2.在宅医療・介護の必要量（需要）や資源量（供給）の現状把握」で 50.6%となっている。（N=1,637）



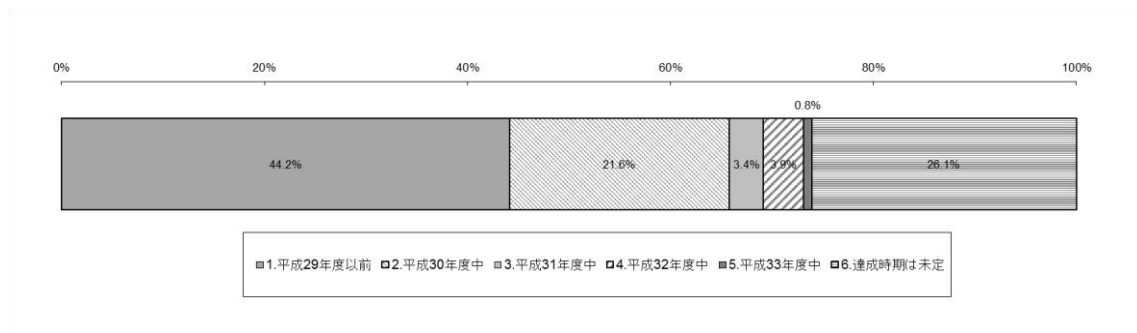
(ア) 地域の医療・介護資源の把握の取組予定について、今後の取組予定を見てみると、「4.在宅医療・介護の必要性（需要）や資源量（供給）の将来推計」が37.4%と最も高く、次いで、「2.在宅医療・介護の必要性（需要）や資源量（供給）の現状把握」で26.2%、「5.その他の取組の検討・実施、または上記以外の新たな事業実施計画等の策定」で25.8%となっている。（N=1,741）



|                                      | 回答数         |               | %           |               |
|--------------------------------------|-------------|---------------|-------------|---------------|
|                                      | A.現在取り組んでいる | B.今後取り組む予定がある | A.現在取り組んでいる | B.今後取り組む予定がある |
| 1.地域で把握可能な既存情報の整理                    | 1,527       | 155           | 93.3%       | 8.9%          |
| 2.在宅医療・介護の必要性(需要)や資源量(供給)の現状把握       | 830         | 457           | 50.7%       | 26.2%         |
| 3.地域内の医療・介護関係者や住民への地域内の医療・介護資源の情報共有  | 1,188       | 403           | 72.6%       | 23.1%         |
| 4.在宅医療・介護の必要性(需要)や資源量(供給)の将来推計       | 311         | 652           | 19.0%       | 37.4%         |
| 5.その他の取組の検討・実施、または上記以外の新たな事業実施計画等の策定 | 161         | 450           | 9.8%        | 25.8%         |
| 合計値(N値)                              | 1,637       | 1,741         | 100%        | 100%          |

質問 15. 貴市区町村における（ア）地域の医療・介護の資源の把握の取組について、達成時期をお答えください。

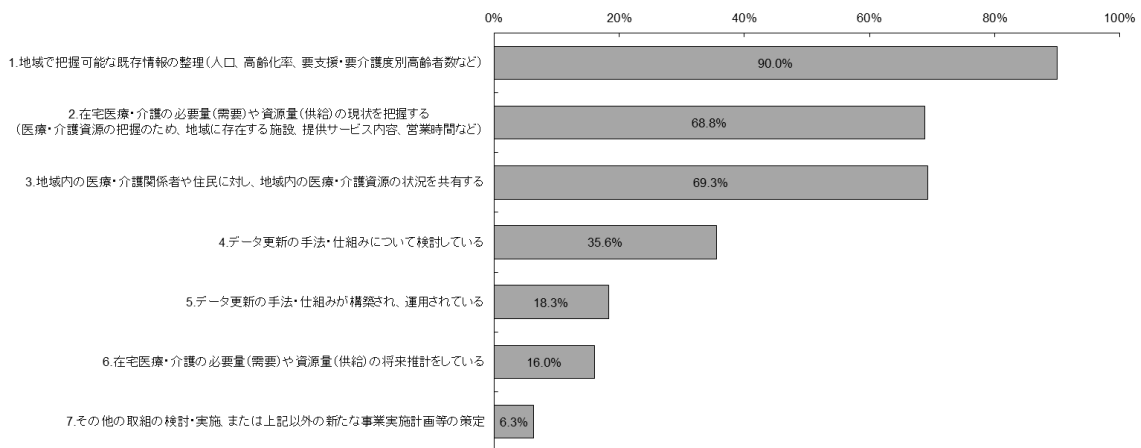
（ア）地域の医療・介護の資源の把握の取組について、達成時期を見てみると、「1.平成29年度以前」が44.2%と最も高く、次いで、「6.達成時期は未定」で26.1%、「2.平成30年度中」で21.6%となっている。（N=1,725）



|            | 回答数   | %     |
|------------|-------|-------|
| 1.平成29年度以前 | 762   | 44.2% |
| 2.平成30年度中  | 373   | 21.6% |
| 3.平成31年度中  | 58    | 3.4%  |
| 4.平成32年度中  | 68    | 3.9%  |
| 5.平成33年度中  | 14    | 0.8%  |
| 6.達成時期は未定  | 450   | 26.1% |
| 合計値(N値)    | 1,725 | 100%  |

質問 16. 貴市区町村における（ア）地域の医療・介護の資源の把握状況について、取組状況の詳細をすべてお答えください。

（ア）地域の医療・介護の資源の把握状況について、取組状況の詳細を見てみると、「1. 地域で把握可能な既存情報の整理（人口、高齢化率、要支援・要介護度別高齢者数など）」が 90.0%と最も高く、次いで、「3.地域内の医療・介護関係者や住民に対し、地域内の医療・介護資源の状況を共有する」で 69.3%、「2.在宅医療・介護の必要量（需要）や資源量（供給）の現状を把握する（医療・介護資源の把握のため、地域に存在する施設、提供サービス内容、営業時間など）」で 68.8%となっている。（N=1,637）



|  | 回答数   | %     |
|--|-------|-------|
| 1.地域で把握可能な既存情報の整理(人口、高齢化率、要支援・要介護度別高齢者数など)                                     | 1,474 | 90.0% |
| 2.在宅医療・介護の必要量(需要)や資源量(供給)の現状を把握する<br>(医療・介護資源の把握のため、地域に存在する施設、提供サービス内容、営業時間など) | 1,127 | 68.8% |
| 3.地域内の医療・介護関係者や住民に対し、地域内の医療・介護資源の状況を共有する                                       | 1,135 | 69.3% |
| 4.データ更新の手法・仕組みについて検討している   | 582   | 35.6% |
| 5.データ更新の手法・仕組みが構築され、運用されている  | 300   | 18.3% |
| 6.在宅医療・介護の必要量(需要)や資源量(供給)の将来推計をしている  | 262   | 16.0% |
| 7.その他の取組の検討・実施、または上記以外の新たな事業実施計画等の策定   | 103   | 6.3%  |
| 回答者(N値)  | 1,637 | 100%  |

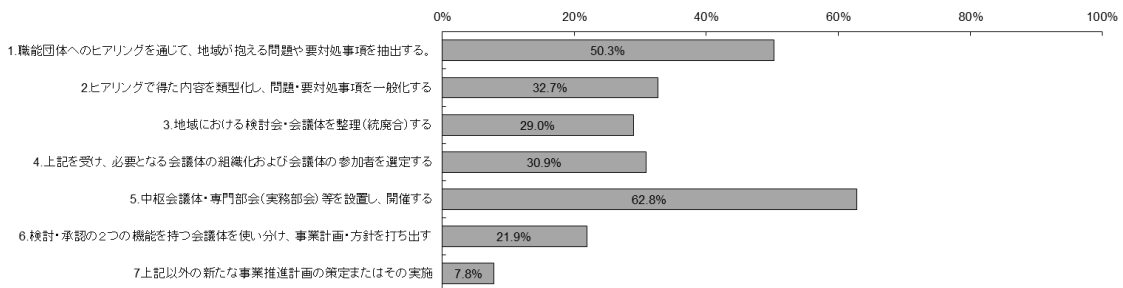
質問 17. 貴市区町村における（ア）地域の医療・介護の資源の把握の取組について、改善に向けた取組内容についてお答えください。

（ア）地域の医療・介護の資源の把握の取組について、改善に向けた取組内容を見てみると、「4.改善に向け議論している」が 50.0%と最も高く、次いで、「2.改善の必要は感じるが、改善する予定はない」で 19.4%、「1.改善の必要はない」で 13.6%となっている。（N=1,637）

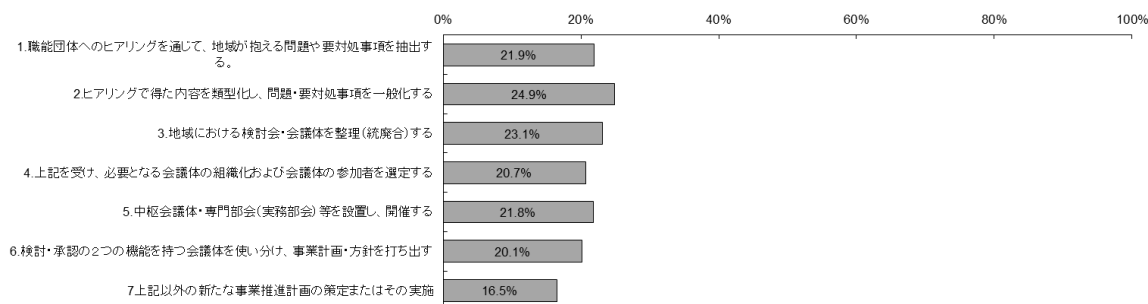
|                                      | 回答数   | %     |
|--------------------------------------|-------|-------|
| 1.改善の必要はない                           | 222   | 13.6% |
| 2.改善の必要は感じるが、改善する予定はない               | 317   | 19.4% |
| 3.改善の予定はないが、取組内容は評価している              | 220   | 13.4% |
| 4.改善に向け議論している                        | 818   | 50.0% |
| 5.改善に向け議論しており、改善に向けた手法・考え方が仕組み化されている | 34    | 2.1%  |
| 6.改善に向け議論しており、改善の仕組みを運用できている         | 26    | 1.6%  |
| 合計値(N値)                              | 1,637 | 100%  |

質問 18. 貴市区町村における（イ）在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討の予定について、現時点での取組状況および今後の取組予定について、該当するものをすべてお答えください。

（イ）在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討の予定について、現時点での取組状況を見てみると、「5.中枢会議体・専門部会（実務部会）等を設置し、開催する」が62.8%と最も高く、次いで、「1.職能団体へのヒアリングを通じて、地域が抱える問題や要処理事項を抽出する。」で50.3%、「2.ヒアリングで得た内容を類型化し、問題・要処理事項を一般化する」で32.7%、「3.地域における検討会・会議体を整理（統廃合）する」で29.0%、「4.上記を受け、必要となる会議体の組織化および会議体の参加者を選定する」で30.9%、「6.検討・承認の2つの機能を持つ会議体を使い分け、事業計画・方針を打ち出す」で21.9%、「7.上記以外の新たな事業推進計画の策定またはその実施」で7.8%となっている。（N=1,571）



(イ) 在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討の予定について、今後の取組予定を見てみると、「2.ヒアリングで得た内容を類型化し、問題・要対処事項を一般化する」が 24.9%と最も高く、次いで、「3.地域における検討会・会議体を整理（統廃合）する」で 23.1%、「1.職能団体へのヒアリングを通じて、地域が抱える問題や要対処事項を抽出する。」と「5.中枢会議体・専門部会(実務部会)等を設置し、開催する」で 21.9%となっている。(N=1,741)

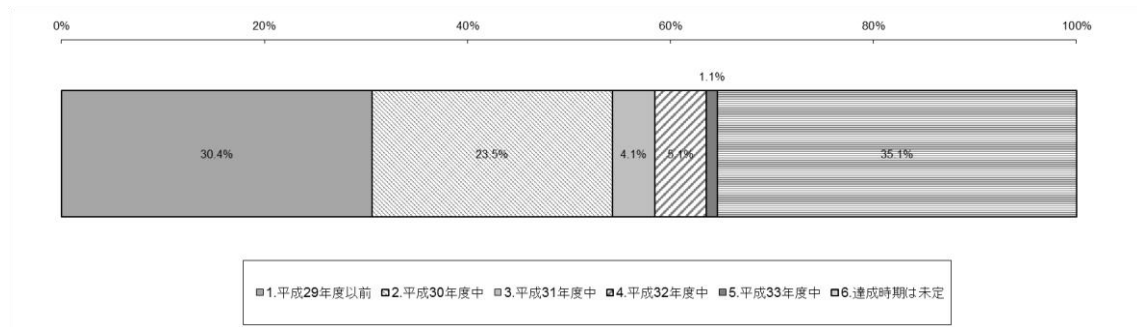


|  | 回答数         |               | %           |               |
|--|-------------|---------------|-------------|---------------|
|  | A.現在取り組んでいる | B.今後取り組む予定がある | A.現在取り組んでいる | B.今後取り組む予定がある |
| 1.職能団体へのヒアリングを通じて、地域が抱える問題や要対処事項を抽出する。 | 790         | 381           | 50.3%       | 21.9%         |
| 2.ヒアリングで得た内容を類型化し、問題・要対処事項を一般化する       | 513         | 434           | 32.7%       | 24.9%         |
| 3.地域における検討会・会議体を整理(統廃合)する              | 455         | 403           | 29.0%       | 23.1%         |
| 4.上記を受け、必要となる会議体の組織化および会議体の参加者を選定する    | 485         | 360           | 30.9%       | 20.7%         |
| 5.中枢会議体・専門部会(実務部会)等を設置し、開催する           | 987         | 380           | 62.8%       | 21.8%         |
| 6.検討・承認の2つの機能を持つ会議体を使い分け、事業計画・方針を打ち出す  | 344         | 350           | 21.9%       | 20.1%         |
| 7.上記以外の新たな事業推進計画の策定またはその実施             | 123         | 287           | 7.8%        | 16.5%         |
| 合計値(N値)                                | 1,571       | 1,741         | 100%        | 100%          |



質問 19. 貴市区町村における（イ）在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討の取組について、達成時期をお答えください。

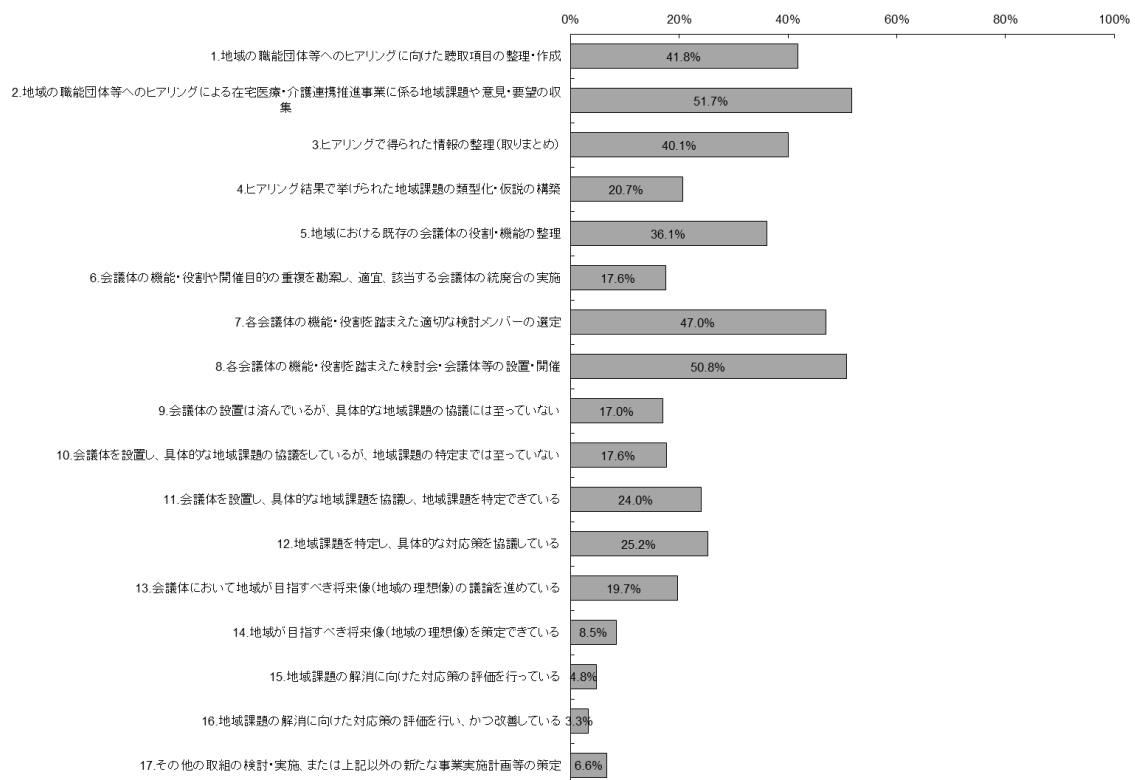
（イ）在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討の取組について、達成時期を見ると、「6.達成時期は未定」が 35.1%と最も高く、次いで、「1.平成 29 年度以前」で 30.4%、「2.平成 30 年度中」で 23.5%となっている。（N=1,741）



|            | 回答数   | %     |
|------------|-------|-------|
| 1.平成29年度以前 | 529   | 30.4% |
| 2.平成30年度中  | 409   | 23.5% |
| 3.平成31年度中  | 72    | 4.1%  |
| 4.平成32年度中  | 88    | 5.1%  |
| 5.平成33年度中  | 19    | 1.1%  |
| 6.達成時期は未定  | 611   | 35.1% |
| 合計値(N値)    | 1,741 | 100%  |

質問 20. 貴市区町村における（イ）在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討状況について、取組状況の詳細をすべてお答えください。

在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討状況について、取組状況の詳細を見ると、「2.地域の職能団体等へのヒアリングによる在宅医療・介護連携推進事業に係る地域課題や意見・要望の収集」が 51.7%と最も高く、次いで、「8.各会議体の機能・役割を踏まえた検討会・会議体等の設置・開催」で 50.8%、「7.各会議体の機能・役割を踏まえた適切な検討メンバーの選定」で 47.0%となっている。（N=1,571）



|   | 回答数   | %     |
|---|-------|-------|
| 1.地域の職能団体等へのヒアリングに向けた聴取項目の整理・作成                   | 657   | 41.8% |
| 2.地域の職能団体等へのヒアリングによる在宅医療・介護連携推進事業に係る地域課題や意見・要望の収集 | 812   | 51.7% |
| 3.ヒアリングで得られた情報の整理(取りまとめ)                          | 630   | 40.1% |
| 4.ヒアリング結果で挙げられた地域課題の類型化・仮説の構築                     | 325   | 20.7% |
| 5.地域における既存の会議体の役割・機能の整理                           | 567   | 36.1% |
| 6.会議体の機能・役割や開催目的の重複を勘案し、適宜、該当する会議体の統廃合の実施         | 276   | 17.6% |
| 7.各会議体の機能・役割を踏まえた適切な検討メンバーの選定                     | 738   | 47.0% |
| 8.各会議体の機能・役割を踏まえた検討会・会議体等の設置・開催                   | 798   | 50.8% |
| 9.会議体の設置は済んでいるが、具体的な地域課題の協議には至っていない               | 267   | 17.0% |
| 10.会議体を設置し、具体的な地域課題の協議をしているが、地域課題の特定までは至っていない     | 277   | 17.6% |
| 11.会議体を設置し、具体的な地域課題を協議し、地域課題を特定できている              | 377   | 24.0% |
| 12.地域課題を特定し、具体的な対応策を協議している                        | 396   | 25.2% |
| 13.会議体において地域が目指すべき将来像(地域の理想像)の議論を進めている            | 310   | 19.7% |
| 14.地域が目指すべき将来像(地域の理想像)を策定できている                    | 133   | 8.5%  |
| 15.地域課題の解消に向けた対応策の評価を行っている                        | 76    | 4.8%  |
| 16.地域課題の解消に向けた対応策の評価を行い、かつ改善している                  | 52    | 3.3%  |
| 17.その他の取組の検討・実施、または上記以外の新たな事業実施計画等の策定             | 104   | 6.6%  |
| 合計値(N値)   | 1,571 | 100%  |

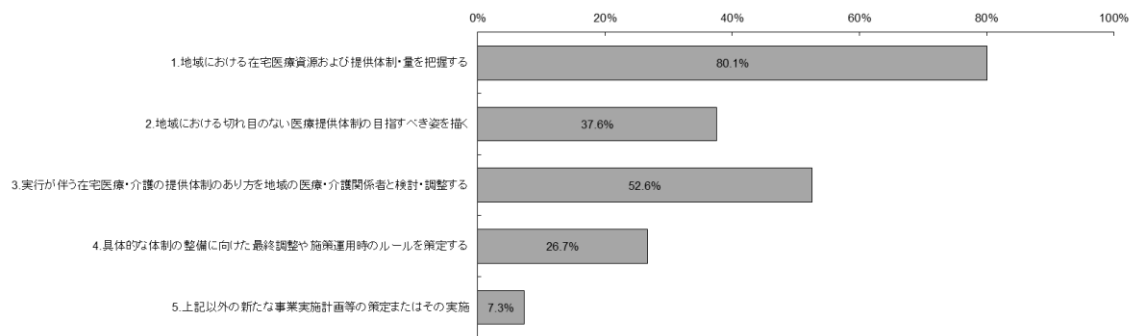
質問 21. 貴市区町村における（イ）在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討の取組について、改善に向けた取組内容についてお答えください。

（イ）在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討の取組について、改善に向けた取組内容を見てみると、「4.改善に向け議論している」が 58.8%と最も高く、次いで、「2.改善の必要は感じるが、改善する予定はない」で 16.4%、「3.改善の予定はないが、取組内容は評価している」で 13.0%となっている。（N=1,571）

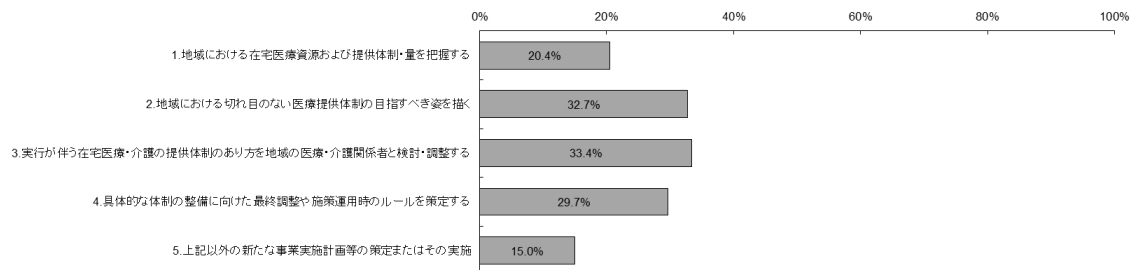
|                                      | 回答数   | %     |
|--------------------------------------|-------|-------|
| 1.改善の必要はない                           | 149   | 9.5%  |
| 2.改善の必要は感じるが、改善する予定はない               | 257   | 16.4% |
| 3.改善の予定はないが、取組内容は評価している              | 204   | 13.0% |
| 4.改善に向け議論している                        | 923   | 58.8% |
| 5.改善に向け議論しており、改善に向けた手法・考え方が仕組み化されている | 18    | 1.1%  |
| 6.改善に向け議論しており、改善の仕組みを運用できている         | 20    | 1.3%  |
| 合計値(N値)                              | 1,571 | 100%  |

質問 22. 貴市区町村における（ウ）切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築推進の予定について、現時点での取組状況および今後の取組予定について、該当するものをすべてお答えください。

（ウ）切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築推進の予定について、現時点での取組状況を見てみると、「1.地域における在宅医療資源および提供体制・量を把握する」が 80.1%と最も高く、次いで、「3.実行が伴う在宅医療・介護の提供体制のあり方を地域の医療・介護関係者と検討・調整する」で 52.6%、「2.地域における切れ目のない医療提供体制の目指すべき姿を描く」で 37.6%となっている。（N=1,351）



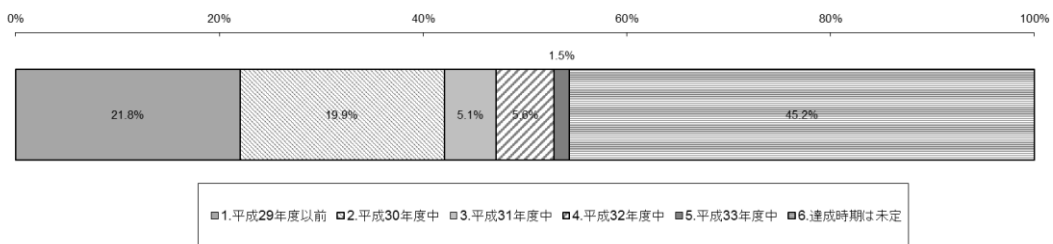
（ウ）切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築推進の予定について、今後の取組予定を見てみると、「3.実行が伴う在宅医療・介護の提供体制のあり方を地域の医療・介護関係者と検討・調整する」が 33.4%と最も高く、次いで、「2.地域における切れ目のない医療提供体制の目指すべき姿を描く」で 32.7%、「4.具体的な体制の整備に向けた最終調整や施策運用時のルールを策定する」で 29.7%となっている。（N=1,741）



|   | 回答数         |               | %           |               |
|---|-------------|---------------|-------------|---------------|
|   | A.現在取り組んでいる | B.今後取り組む予定がある | A.現在取り組んでいる | B.今後取り組む予定がある |
| 1.地域における在宅医療資源および提供体制・量を把握する                | 1,083       | 356           | 80.1%       | 20.4%         |
| 2.地域における切れ目のない医療提供体制の目指すべき姿を描く              | 508         | 570           | 37.6%       | 32.7%         |
| 3.実行が伴う在宅医療・介護の提供体制のあり方を地域の医療・介護関係者と検討・調整する | 711         | 581           | 52.6%       | 33.4%         |
| 4.具体的な体制の整備に向けた最終調整や施策運用時のルールを策定する          | 361         | 517           | 26.7%       | 29.7%         |
| 5.上記以外の新たな事業実施計画等の策定またはその実施                 | 99          | 261           | 7.3%        | 15.0%         |
| 合計値(N値)                                     | 1,352       | 1,741         | 100%        | 100%          |

質問 23. 貴市区町村における（ウ）切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築推進の取組について、達成時期をお答えください。

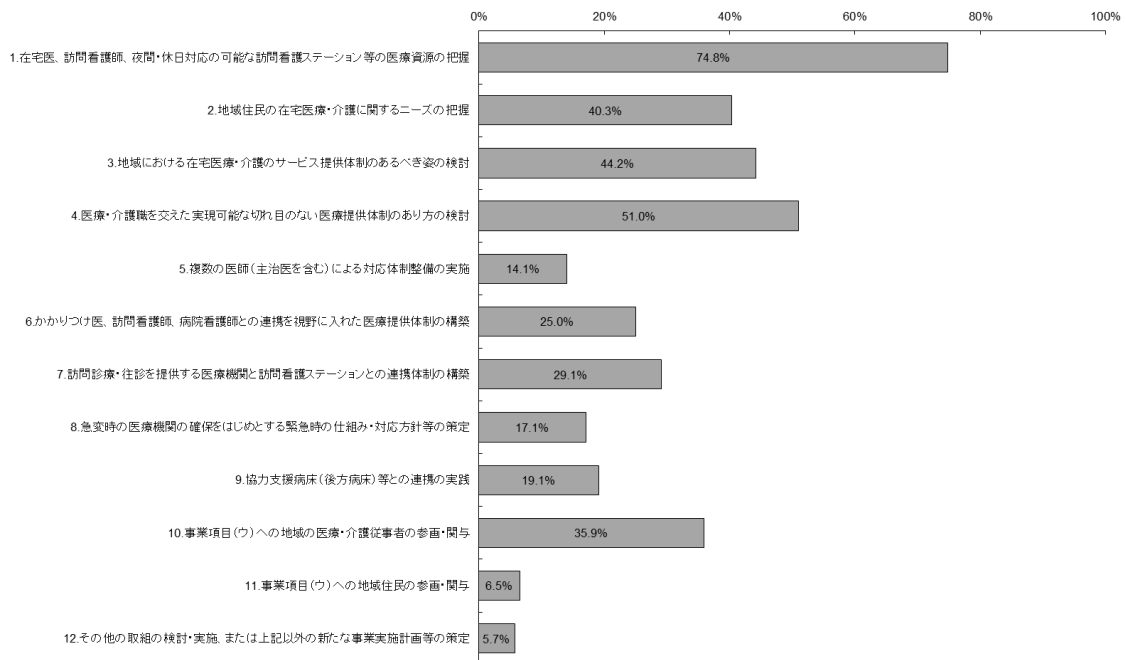
（ウ）切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築推進の取組について、達成時期を見てみると、「6.達成時期は未定」が45.2%と最も高く、次いで、「1.平成29年度以前」で21.8%、「2.平成30年度中」で19.9%となっている。（N=1,741）



|            | 回答数   | %     |
|------------|-------|-------|
| 1.平成29年度以前 | 380   | 21.8% |
| 2.平成30年度中  | 346   | 19.9% |
| 3.平成31年度中  | 88    | 5.1%  |
| 4.平成32年度中  | 98    | 5.6%  |
| 5.平成33年度中  | 26    | 1.5%  |
| 6.達成時期は未定  | 787   | 45.2% |
| 合計値(N値)    | 1,741 | 100%  |

質問 24. 貴市区町村における（ウ）切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築推進の取組状況について、取組状況の詳細をすべてお答えください。

（ウ）切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築推進の取組状況を見てみると、「1.在宅医、訪問看護師、夜間・休日対応の可能な訪問看護ステーション等の医療資源の把握」が 74.8%と最も高く、次いで、「4.医療・介護職を交えた実現可能な切れ目のない医療提供体制のあり方の検討」で 51.0%、「3.地域における在宅医療・介護のサービス提供体制のあるべき姿の検討」で 44.2%となっている。（N=1,351）



|  | 回答数   | %     |
|--|-------|-------|
| 1.在宅医、訪問看護師、夜間・休日対応の可能な訪問看護ステーション等の医療資源の把握 | 1,011 | 74.8% |
| 2.地域住民の在宅医療・介護に関するニーズの把握                   | 545   | 40.3% |
| 3.地域における在宅医療・介護のサービス提供体制のあるべき姿の検討          | 598   | 44.2% |
| 4.医療・介護職を交えた実現可能な切れ目のない医療提供体制のあり方の検討       | 690   | 51.0% |
| 5.複数の医師(主治医を含む)による対応体制整備の実施                | 190   | 14.1% |
| 6.かかりつけ医、訪問看護師、病院看護師との連携を視野に入れた医療提供体制の構築   | 338   | 25.0% |
| 7.訪問診療・往診を提供する医療機関と訪問看護ステーションとの連携体制の構築     | 394   | 29.1% |
| 8.急変時の医療機関の確保をはじめとする緊急時の仕組み・対応方針等の策定       | 231   | 17.1% |
| 9.協力支援病床(後方病床)等との連携の実践                     | 258   | 19.1% |
| 10.事業項目(ウ)への地域の医療・介護従事者の参画・関与              | 485   | 35.9% |
| 11.事業項目(ウ)への地域住民の参画・関与                     | 88    | 6.5%  |
| 12.その他の取組の検討・実施、または上記以外の新たな事業実施計画等の策定      | 77    | 5.7%  |
| 合計値(N値)                                    | 1,352 | 100%  |



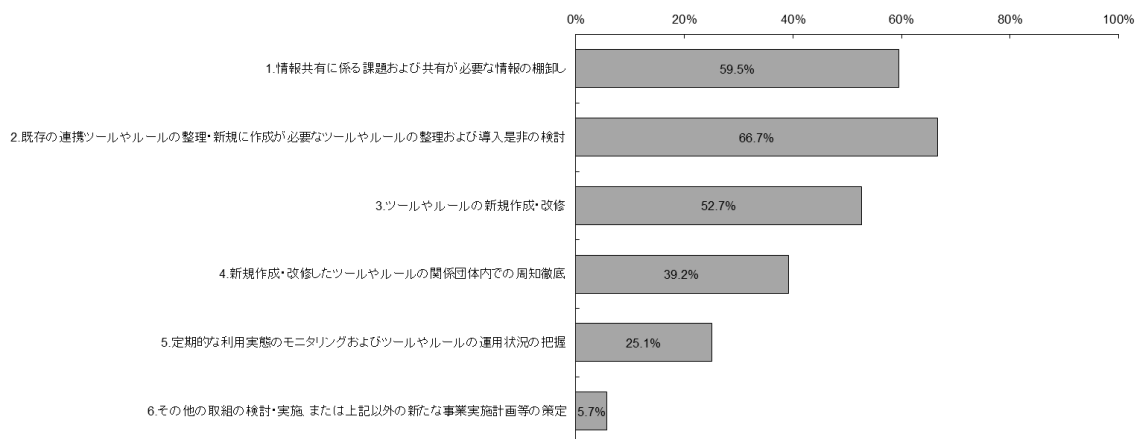
質問 25. 貴市区町村における（ウ）切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築推進の取組について、改善に向けた取組内容についてお答えください。

（ウ）切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築推進の取組について、改善に向けた取組内容を見てみると、「4.改善に向け議論している」が 60.8%と最も高く、次いで、「2.改善の必要は感じるが、改善する予定はない」で 16.3%、「3.改善の予定はないが、取組内容は評価している」で 11.4%となっている。（N=1,351）

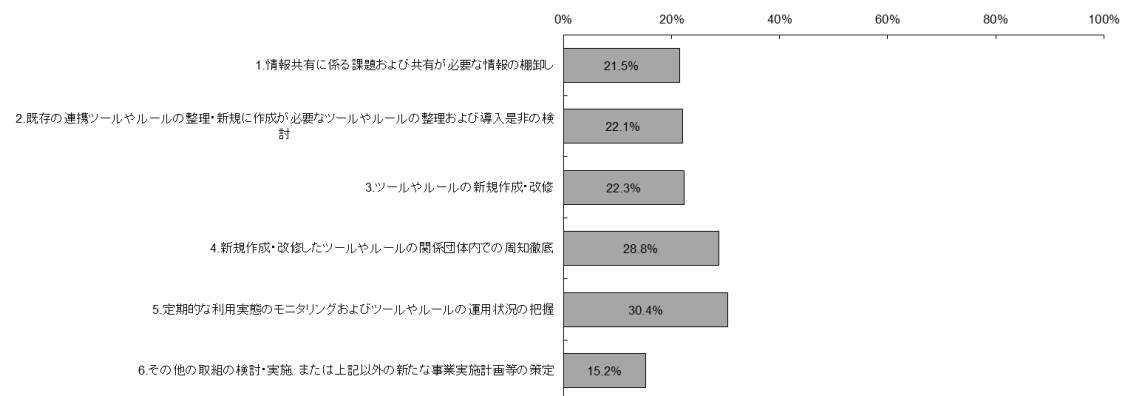
|                                      | 回答数   | %     |
|--------------------------------------|-------|-------|
| 1.改善の必要はない                           | 114   | 8.4%  |
| 2.改善の必要は感じるが、改善する予定はない               | 220   | 16.3% |
| 3.改善の予定はないが、取組内容は評価している              | 154   | 11.4% |
| 4.改善に向け議論している                        | 822   | 60.8% |
| 5.改善に向け議論しており、改善に向けた手法・考え方が仕組み化されている | 16    | 1.2%  |
| 6.改善に向け議論しており、改善の仕組みを運用できている         | 26    | 1.9%  |
| 合計値(N値)                              | 1,352 | 100%  |

質問 26. 貴市区町村における（エ）医療・介護関係者の情報共有の支援の予定について、現時点での取組状況および今後の取組予定について、該当するものをすべてお答えください。

（エ）医療・介護関係者の情報共有の支援の予定について、現時点での取組状況を見てみると、「2.既存の連携ツールやルールの整理・新規に作成が必要なツールやルールの整理および導入是非の検討」が 66.7%と最も高く、次いで、「1.情報共有に係る課題および共有が必要な情報の棚卸し」で 59.5%、「3.ツールやルールの新規作成・改修」で 52.7%となっている。（N=1,517）



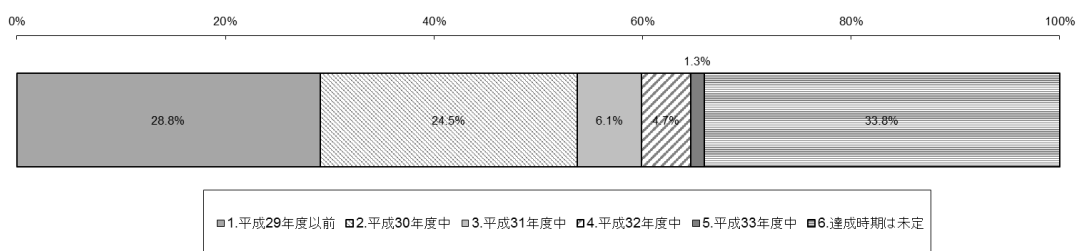
（エ）医療・介護関係者の情報共有の支援の予定について、今後の取組予定を見てみると、「5.定期的な利用実態のモニタリングおよびツールやルールの運用状況の把握」が 30.4%と最も高く、次いで、「4.新規作成・改修したツールやルールの関係団体内での周知徹底」で 28.8%、「3.ツールやルールの新規作成・改修」で 22.1%となっている。（N=1,741）



|   | 回答数         |               | %           |               |
|---|-------------|---------------|-------------|---------------|
|   | A.現在取り組んでいる | B.今後取り組む予定がある | A.現在取り組んでいる | B.今後取り組む予定がある |
| 1.情報共有に係る課題および共有が必要な情報の棚卸し                      | 903         | 374           | 59.5%       | 21.5%         |
| 2.既存の連携ツールやルールの整理・新規に作成が必要なツールやルールの整理および導入是非の検討 | 1,012       | 384           | 66.7%       | 22.1%         |
| 3.ツールやルールの新規作成・改修                               | 799         | 388           | 52.7%       | 22.3%         |
| 4.新規作成・改修したツールやルールの関係団体内での周知徹底                  | 594         | 501           | 39.2%       | 28.8%         |
| 5.定期的な利用実態のモニタリングおよびツールやルールの運用状況の把握             | 381         | 530           | 25.1%       | 30.4%         |
| 6.その他の取組の検討・実施、または上記以外の新たな事業実施計画等の策定            | 87          | 264           | 5.7%        | 15.2%         |
| 合計値(N値)   | 1,517       | 1,741         | 100%        | 100%          |

質問 27. 貴市区町村における（エ）医療・介護関係者の情報共有の支援の取組について、達成時期をお答えください。

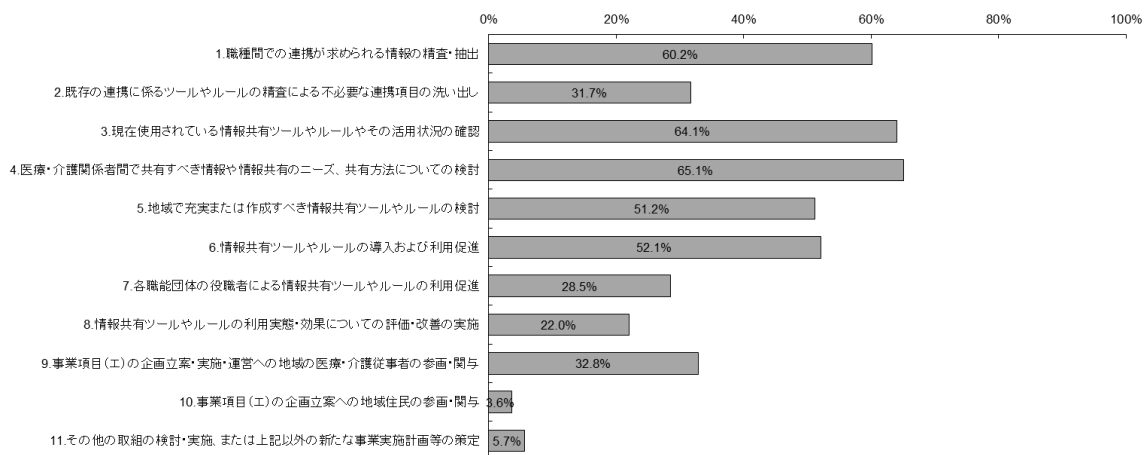
（エ）医療・介護関係者の情報共有の支援の取組について、達成時期を見てみると、「6.達成時期は未定」が 33.8%と最も高く、次いで、「1.平成 29 年度以前」で 28.8%、「2.平成 30 年度中」で 24.5%となっている。（N=1,741）



|            | 回答数   | %      |
|------------|-------|--------|
| 1.平成29年度以前 | 502   | 28.8%  |
| 2.平成30年度中  | 426   | 24.5%  |
| 3.平成31年度中  | 106   | 6.1%   |
| 4.平成32年度中  | 82    | 4.7%   |
| 5.平成33年度中  | 22    | 1.3%   |
| 6.達成時期は未定  | 589   | 33.8%  |
| 合計値(N値)    | 1,741 | 100.0% |

質問 28. 貴市区町村における（エ）医療・介護関係者の情報共有の支援の取組状況について、取組状況の詳細をすべてお答えください。

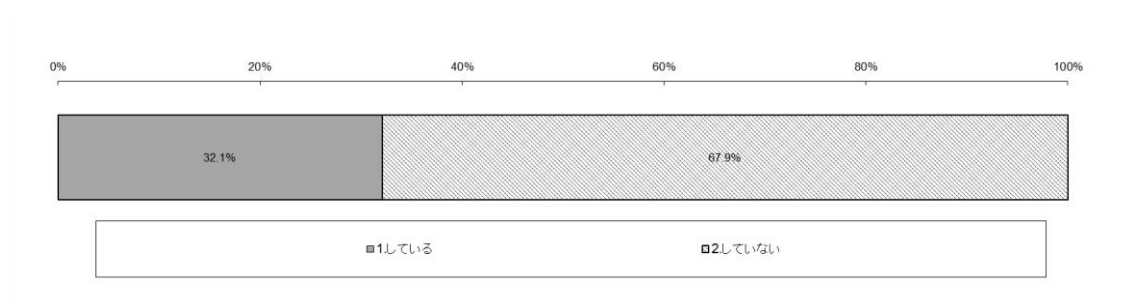
（エ）医療・介護関係者の情報共有の支援の取組状況について、取組状況の詳細を見てみると、「4.医療・介護関係者間で共有すべき情報や情報共有のニーズ、共有方法についての検討」が 65.1%と最も高く、次いで、「3.現在使用されている情報共有ツールやルールやその活用状況の確認」で 64.1%、「1.職種間での連携が求められる情報の精査・抽出」で 60.2%となっている。（N=1,517）



|  | 回答数   | %     |
|--|-------|-------|
| 1.職種間での連携が求められる情報の精査・抽出                  | 913   | 60.2% |
| 2.既存の連携に係るツールやルールの精査による不必要な連携項目の洗い出し     | 481   | 31.7% |
| 3.現在使用されている情報共有ツールやルールやその活用状況の確認         | 972   | 64.1% |
| 4.医療・介護関係者間で共有すべき情報や情報共有のニーズ、共有方法についての検討 | 987   | 65.1% |
| 5.地域で充実または作成すべき情報共有ツールやルールの検討            | 777   | 51.2% |
| 6.情報共有ツールやルールの導入および利用促進                  | 790   | 52.1% |
| 7.各職能団体の役職者による情報共有ツールやルールの利用促進           | 433   | 28.5% |
| 8.情報共有ツールやルールの利用実態・効果についての評価・改善の実施       | 334   | 22.0% |
| 9.事業項目(エ)の企画立案・実施・運営への地域の医療・介護従事者の参画・関与  | 498   | 32.8% |
| 10.事業項目(エ)の企画立案への地域住民の参画・関与              | 54    | 3.6%  |
| 11.その他の取組の検討・実施、または上記以外の新たな事業実施計画等の策定    | 86    | 5.7%  |
| 合計値(N値)                                  | 1,517 | 100%  |

質問 29. 貴市区町村における（エ）医療・介護関係者の情報共有の支援について、取組内容の評価を実施しているかをお答えください。

（エ）医療・介護関係者の情報共有の支援について、取組内容の評価を実施しているかを見てみると、「1.している」が32.1%と低く、「2.していない」が67.9%となっている。（N=1,517）



|         | 回答数   | %     |
|---------|-------|-------|
| 1.している  | 487   | 32.1% |
| 2.していない | 1,030 | 67.9% |
| 合計値(N値) | 1,517 | 100%  |

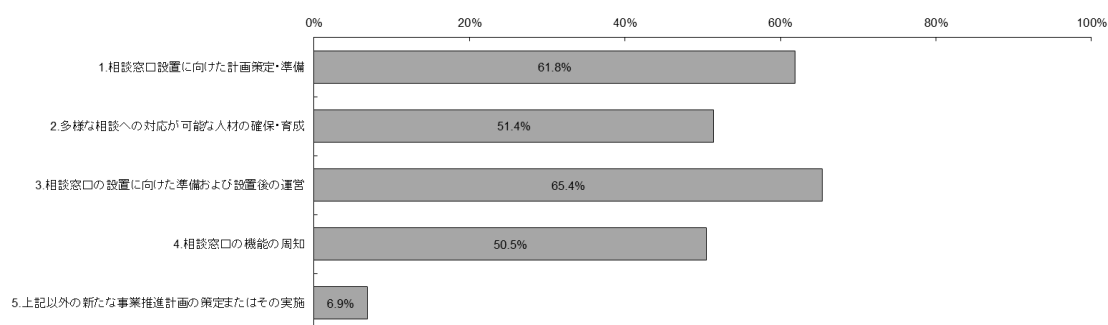
質問 30. 貴市区町村における（エ）医療・介護関係者の情報共有の支援の取組について、改善に向けた取組内容についてお答えください。

（エ）医療・介護関係者の情報共有の支援の取組について、改善に向けた取組内容を見てみると、「4.改善に向け議論している」が59.5%と最も高く、次いで、「2.改善の必要は感じるが、改善する予定はない」で15.2%、「1.改善の必要はない」で10.7%となっている。（N=1517）

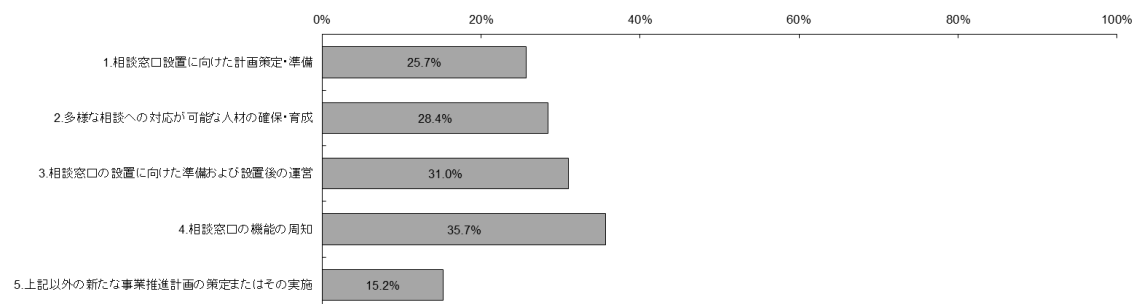
|                                      | 回答数   | %     |
|--------------------------------------|-------|-------|
| 1.改善の必要はない                           | 163   | 10.7% |
| 2.改善の必要は感じるが、改善する予定はない               | 230   | 15.2% |
| 3.改善の予定はないが、取組内容は評価している              | 147   | 9.7%  |
| 4.改善に向け議論している                        | 902   | 59.5% |
| 5.改善に向け議論しており、改善に向けた手法・考え方が仕組み化されている | 41    | 2.7%  |
| 6.改善に向け議論しており、改善の仕組みを運用できている         | 34    | 2.2%  |
| 合計値(N値)                              | 1,517 | 100%  |

質問 31. 貴市区町村における（オ）在宅医療・介護連携に関する相談支援の予定について、現時点での取組状況および今後の取組予定について、該当するものをすべてお答えください。

（オ）在宅医療・介護連携に関する相談支援の予定について、現時点での取組状況を見ると、「3.相談窓口の設置に向けた準備および設置後の運営」が 65.4%と最も高く、次いで、「1.相談窓口設置に向けた計画策定・準備」で 61.8%、「2.多様な相談への対応が可能な人材の確保・育成」で 51.4%となっている。（N=1,276）



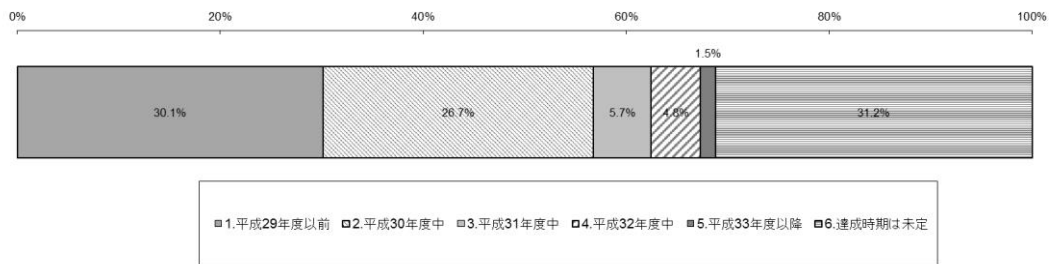
（オ）在宅医療・介護連携に関する相談支援の予定について、今後の取組予定を見ると、「4.相談窓口の機能の周知」が 35.7%と最も高く、次いで、「3.相談窓口の設置に向けた準備および設置後の運営」で 31.0%、「2.多様な相談への対応が可能な人材の確保・育成」で 28.4%となっている。（N=1,741）



|                            | 回答数         |               | %           |               |
|----------------------------|-------------|---------------|-------------|---------------|
|                            | A.現在取り組んでいる | B.今後取り組む予定がある | A.現在取り組んでいる | B.今後取り組む予定がある |
| 1.相談窓口設置に向けた計画策定・準備        | 789         | 447           | 61.8%       | 25.7%         |
| 2.多様な相談への対応が可能な人材の確保・育成    | 656         | 494           | 51.4%       | 28.4%         |
| 3.相談窓口の設置に向けた準備および設置後の運営   | 834         | 540           | 65.4%       | 31.0%         |
| 4.相談窓口の機能の周知               | 644         | 621           | 50.5%       | 35.7%         |
| 5.上記以外の新たな事業推進計画の策定またはその実施 | 88          | 265           | 6.9%        | 15.2%         |
| 合計値(N値)                    | 1,276       | 1,741         | 100%        | 100%          |

質問 32. 貴市区町村における（オ）在宅医療・介護連携に関する相談支援の取組について、達成時期をお答えください。

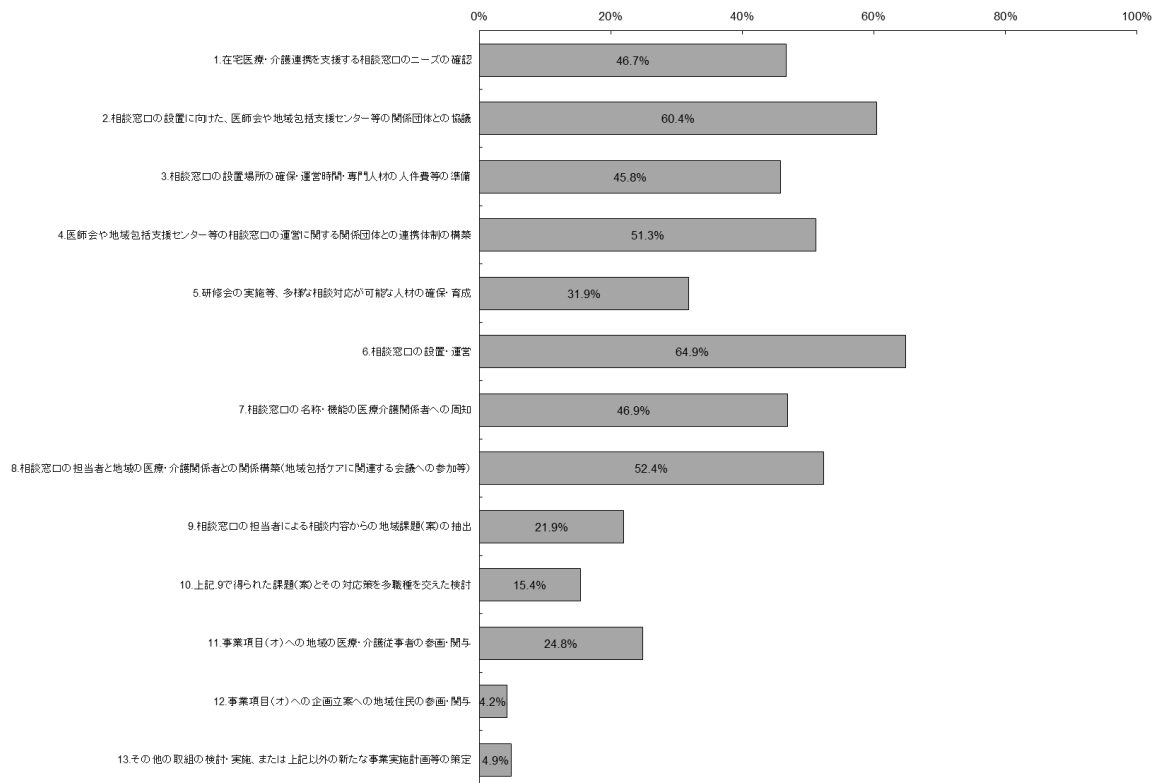
（オ）在宅医療・介護連携に関する相談支援の取組について、達成時期を見てみると、「6.達成時期は未定」が 31.2%と最も高く、次いで、「1.平成 29 年度以前」で 30.1%、「2.平成 30 年度中」で 26.7%となっている。（N=1,722）



|            | 回答数   | %     |
|------------|-------|-------|
| 1.平成29年度以前 | 519   | 30.1% |
| 2.平成30年度中  | 459   | 26.7% |
| 3.平成31年度中  | 98    | 5.7%  |
| 4.平成32年度中  | 83    | 4.8%  |
| 5.平成33年度以降 | 26    | 1.5%  |
| 6.達成時期は未定  | 537   | 31.2% |
| 合計値(N値)    | 1,722 | 100%  |

質問 33. 貴市区町村における（オ）在宅医療・介護連携に関する相談支援の取組状況について、取組状況の詳細をすべてお答えください。

（オ）在宅医療・介護連携に関する相談支援の取組状況について、取組状況の詳細を見ると、「6.相談窓口の設置・運営」が64.9%と最も高く、次いで、「2.相談窓口の設置に向けた、医師会や地域包括支援センター等の関係団体との協議」で60.4%、「8.相談窓口の担当者と地域の医療・介護関係者との関係構築（地域包括ケアに関連する会議への参加等）」で52.4%となっている。（N=1,276）





|  | 回答数   | %     |
|--|-------|-------|
| 1.在宅医療・介護連携を支援する相談窓口のニーズの確認                      | 596   | 46.7% |
| 2.相談窓口の設置に向けた、医師会や地域包括支援センター等の関係団体との協議           | 771   | 60.4% |
| 3.相談窓口の設置場所の確保・運営時間・専門人材の人的費等の準備                 | 585   | 45.8% |
| 4.医師会や地域包括支援センター等の相談窓口の運営に関する関係団体との連携体制の構築       | 654   | 51.3% |
| 5.研修会の実施等、多様な相談対応が可能な人材の確保・育成                    | 407   | 31.9% |
| 6.相談窓口の設置・運営                                     | 828   | 64.9% |
| 7.相談窓口の名称・機能の医療介護関係者への周知                         | 599   | 46.9% |
| 8.相談窓口の担当者と地域の医療・介護関係者との関係構築(地域包括ケアに関連する会議への参加等) | 669   | 52.4% |
| 9.相談窓口の担当者による相談内容からの地域課題(案)の抽出                   | 280   | 21.9% |
| 10.上記9で得られた課題(案)とその対応策を多職種を交えた検討                 | 197   | 15.4% |
| 11.事業項目(オ)への地域の医療・介護従事者の参画・関与                    | 317   | 24.8% |
| 12.事業項目(オ)への企画立案への地域住民の参画・関与                     | 54    | 4.2%  |
| 13.その他の取組の検討・実施、または上記以外の新たな事業実施計画等の策定            | 63    | 4.9%  |
| 合計値(N値)  | 1,276 | 100%  |

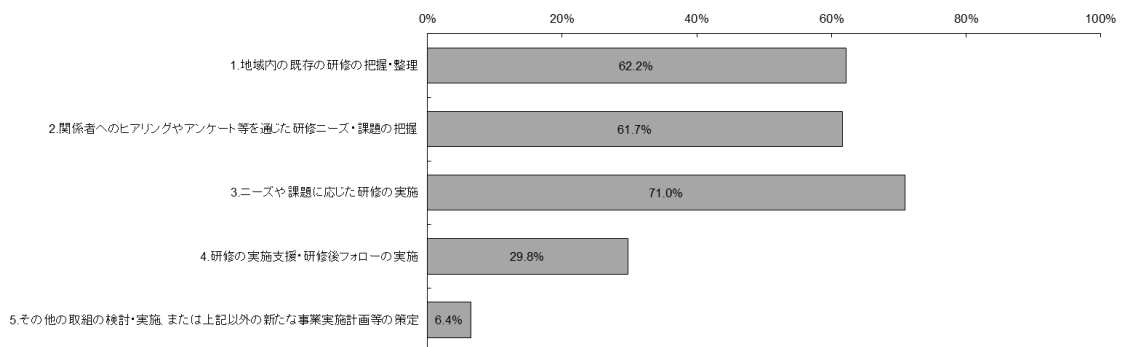
質問 34. 貴市区町村における（オ）在宅医療・介護連携に関する相談支援の取組について、改善に向けた取組内容についてお答えください。

（オ）在宅医療・介護連携に関する相談支援の取組について、改善に向けた取組内容を見てみると、「4.改善に向け議論している」が 53.4%と最も高く、次いで、「1.改善の必要はない」で 16.3%、「3.改善の予定はないが、取組内容は評価している」で 14.3%となっている。  
（N=1,276）

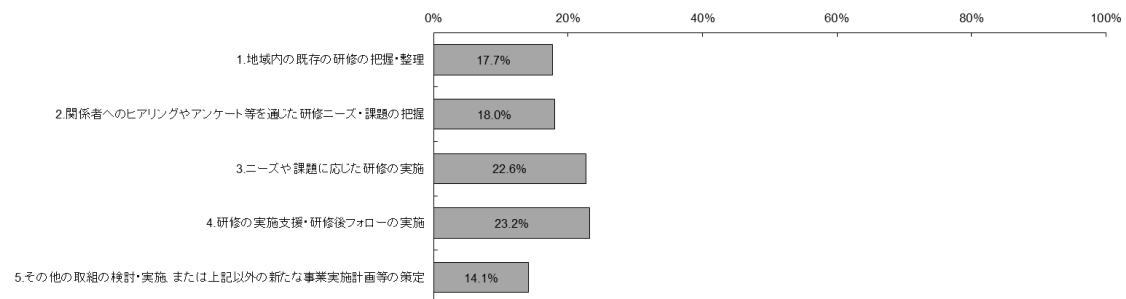
|                                      | 回答数   | %     |
|--------------------------------------|-------|-------|
| 1.改善の必要はない                           | 208   | 16.3% |
| 2.改善の必要は感じるが、改善する予定はない               | 177   | 13.9% |
| 3.改善の予定はないが、取組内容は評価している              | 182   | 14.3% |
| 4.改善に向け議論している                        | 682   | 53.4% |
| 5.改善に向け議論しており、改善に向けた手法・考え方が仕組み化されている | 9     | 0.7%  |
| 6.改善に向け議論しており、改善の仕組みを運用できている         | 18    | 1.4%  |
| 合計値(N値)                              | 1,276 | 100%  |

質問 35. 貴市区町村における（カ）医療・介護関係者の研修の予定について、現時点での取組状況および今後の取組予定について、該当するものをすべてお答えください。

（カ）医療・介護関係者の研修の予定について、現時点での取組状況を見てみると、「3. ニーズや課題に応じた研修の実施」が 71.0%と最も高く、次いで、「1.地域内の既存の研修の把握・整理」で 62.2%、「2.関係者へのヒアリングやアンケート等を通じた研修ニーズ・課題の把握」で 61.7%、「4.研修の実施支援・研修後フォローの実施」で 29.8%となっている。（N=1,521）



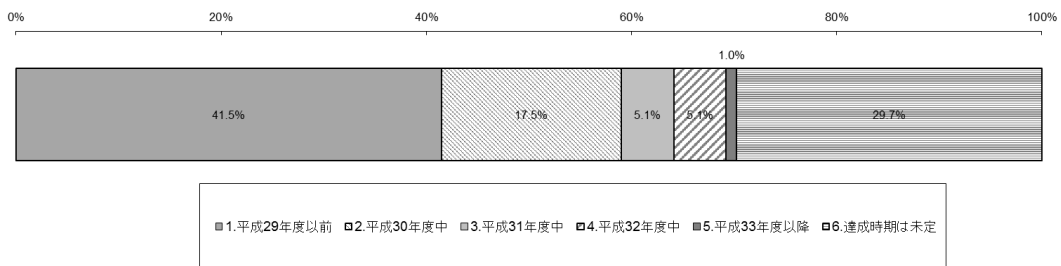
（カ）医療・介護関係者の研修の予定について、今後の取組予定を見てみると、「4.研修の実施支援・研修後フォローの実施」が 23.2%と最も高く、次いで、「3.ニーズや課題に応じた研修の実施」で 22.6%、「2.関係者へのヒアリングやアンケート等を通じた研修ニーズ・課題の把握」で 18.0%となっている。（N=1741）



|                                      | 回答数         |               | %           |               |
|--------------------------------------|-------------|---------------|-------------|---------------|
|                                      | A.現在取り組んでいる | B.今後取り組む予定がある | A.現在取り組んでいる | B.今後取り組む予定がある |
| 1.地域内の既存の研修の把握・整理                    | 946         | 308           | 62.2%       | 17.7%         |
| 2.関係者へのヒアリングやアンケート等を通じた研修ニーズ・課題の把握   | 939         | 313           | 61.7%       | 18.0%         |
| 3.ニーズや課題に応じた研修の実施                    | 1,080       | 394           | 71.0%       | 22.6%         |
| 4.研修の実施支援・研修後フォローの実施                 | 453         | 404           | 29.8%       | 23.2%         |
| 5.その他の取組の検討・実施、または上記以外の新たな事業実施計画等の策定 | 98          | 246           | 6.4%        | 14.1%         |
| 合計値(N値)                              | 1,522       | 1,741         | 100%        | 100%          |

質問 36. 貴市区町村における（カ）医療・介護関係者の研修の取組について、達成時期をお答えください。

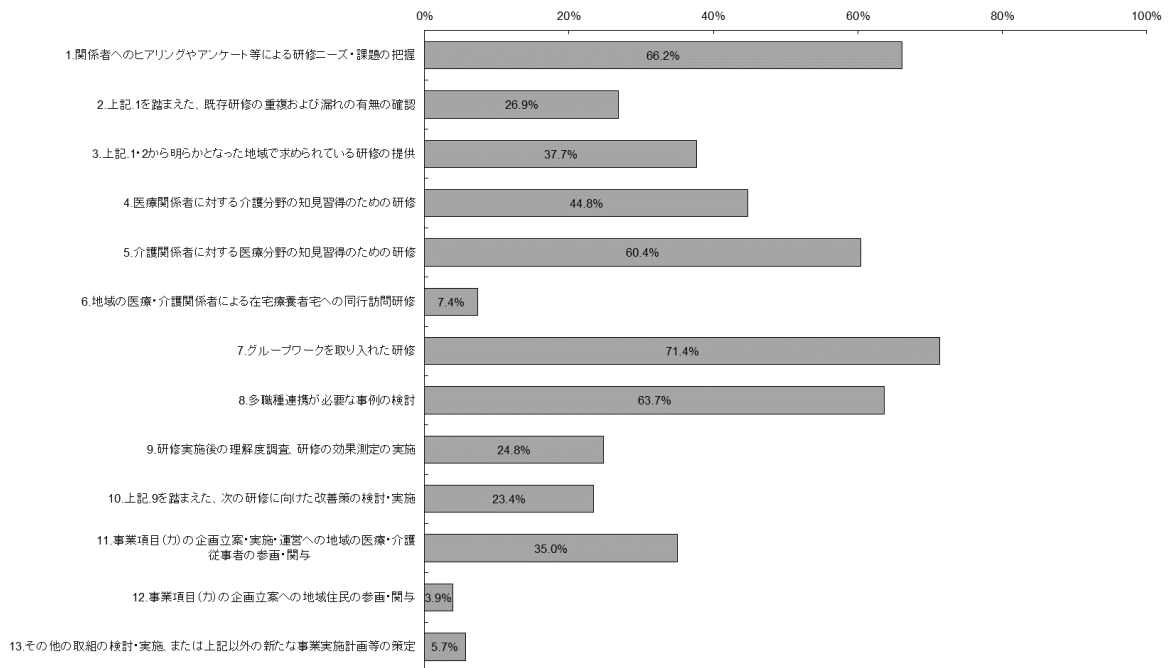
（カ）医療・介護関係者の研修の取組について、達成時期を見てみると、「1.平成 29 年度以前」が 41.5%と最も高く、次いで、「6.達成時期は未定」で 29.7%、「2.平成 30 年度中」で 17.5%となっている。（N=1,728）



|            | 回答数   | %     |
|------------|-------|-------|
| 1.平成29年度以前 | 717   | 41.5% |
| 2.平成30年度中  | 303   | 17.5% |
| 3.平成31年度中  | 88    | 5.1%  |
| 4.平成32年度中  | 88    | 5.1%  |
| 5.平成33年度以降 | 18    | 1.0%  |
| 6.達成時期は未定  | 514   | 29.7% |
| 合計値(N値)    | 1,728 | 100%  |

質問 37. 貴市区町村における（カ）医療・介護関係者の研修の取組状況について取組状況の詳細をすべてお答えください。

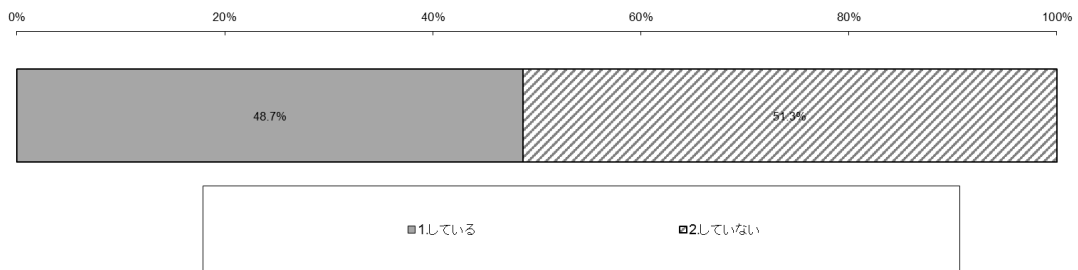
（カ）医療・介護関係者の研修の取組状況について取組状況の詳細を見てみると、「7.グループワークを取り入れた研修」が 71.4%と最も高く、次いで、「1.関係者へのヒアリングやアンケート等による研修ニーズ・課題の把握」やアンケート等による研修ニーズ・課題の把握」で 66.2%、「8.多職種連携が必要な事例の検討」で 63.7%となっている。（N=1,521）



|  | 回答数   | %     |
|--|-------|-------|
| 1.関係者へのヒアリングやアンケート等による研修ニーズ・課題の把握        | 1,007 | 66.2% |
| 2.上記.1を踏まえた、既存研修の重複および漏れの有無の確認           | 409   | 26.9% |
| 3.上記.1・2から明らかとなった地域で求められている研修の提供         | 574   | 37.7% |
| 4.医療関係者に対する介護分野の知見習得のための研修               | 682   | 44.8% |
| 5.介護関係者に対する医療分野の知見習得のための研修               | 920   | 60.4% |
| 6.地域の医療・介護関係者による在宅療養者宅への同行訪問研修           | 112   | 7.4%  |
| 7.グループワークを取り入れた研修                        | 1,086 | 71.4% |
| 8.多職種連携が必要な事例の検討                         | 969   | 63.7% |
| 9.研修実施後の理解度調査、研修の効果測定の実施                 | 377   | 24.8% |
| 10.上記.9を踏まえた、次の研修に向けた改善策の検討・実施           | 356   | 23.4% |
| 11.事業項目(カ)の企画立案・実施・運営への地域の医療・介護従事者の参画・関与 | 533   | 35.0% |
| 12.事業項目(カ)の企画立案への地域住民の参画・関与              | 60    | 3.9%  |
| 13.その他の取組の検討・実施、または上記以外の新たな事業実施計画等の策定    | 87    | 5.7%  |
| 合計値(N値)                                  | 1,522 | 100%  |

質問 38. 貴市区町村における（カ）医療・介護関係者の研修について、取組内容の評価を実施しているかをお答えください。

（カ）医療・介護関係者の研修について、取組内容の評価を実施しているかを見ると、「1.している」が48.7%、「2.していない」が51.3%と拮抗している。（N=1,521）



|         | 回答数   | %     |
|---------|-------|-------|
| 1.している  | 741   | 48.7% |
| 2.していない | 781   | 51.3% |
| 合計値(N値) | 1,522 | 100%  |

質問 39. 貴市区町村における（カ）医療・介護関係者の研修の取組について、改善に向けた取組内容についてお答えください。

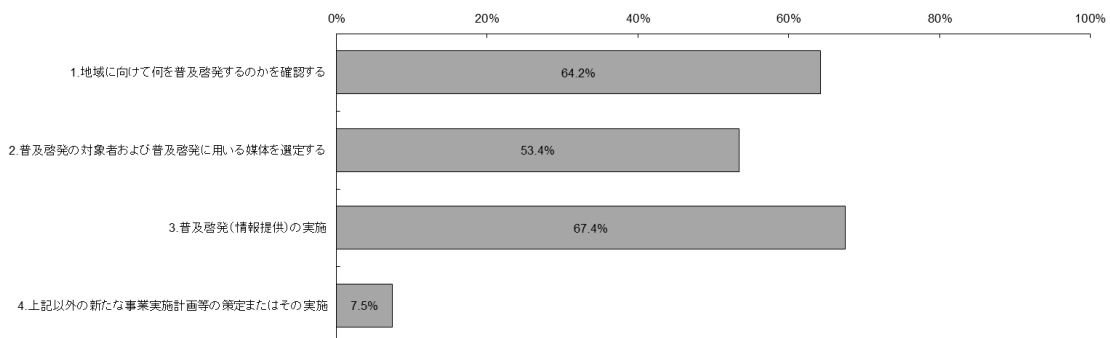
（カ）医療・介護関係者の研修の取組について、改善に向けた取組内容を見てみると、「4.改善に向け議論している」が 53.9%と最も高く、次いで、「3.改善の予定はないが、取組内容は評価している」で 16.7%、「2.改善の必要は感じるが、改善する予定はない」で 13.1%となっている。（N=1,521）

|                                      | 回答数   | %     |
|--------------------------------------|-------|-------|
| 1.改善の必要はない                           | 183   | 12.0% |
| 2.改善の必要は感じるが、改善する予定はない               | 199   | 13.1% |
| 3.改善の予定はないが、取組内容は評価している              | 254   | 16.7% |
| 4.改善に向け議論している                        | 820   | 53.9% |
| 5.改善に向け議論しており、改善に向けた手法・考え方が仕組み化されている | 26    | 1.7%  |
| 6.改善に向け議論しており、改善の仕組みを運用できている         | 40    | 2.6%  |
| 合計値(N値)                              | 1,522 | 100%  |

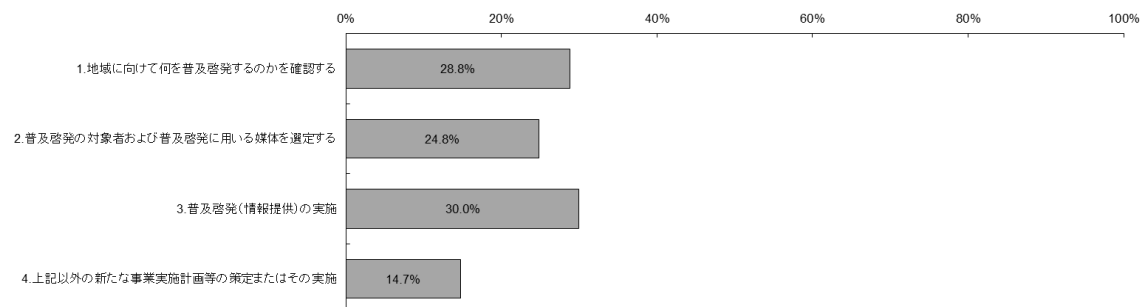


質問 40. 貴市区町村における（キ）地域住民への普及啓発の予定について、現時点での取組状況および今後の取組予定について、該当するものをすべてお答えください。

（キ）地域住民への普及啓発の予定について、現時点での取組状況を見てみると、「3.普及啓発（情報提供）の実施」が 67.4%と最も高く、次いで、「1.地域に向けて何を普及啓発するのかを確認する」で 64.2%、「2.普及啓発の対象者および普及啓発に用いる媒体を選定する」で 53.4%となっている。（N=1,447）



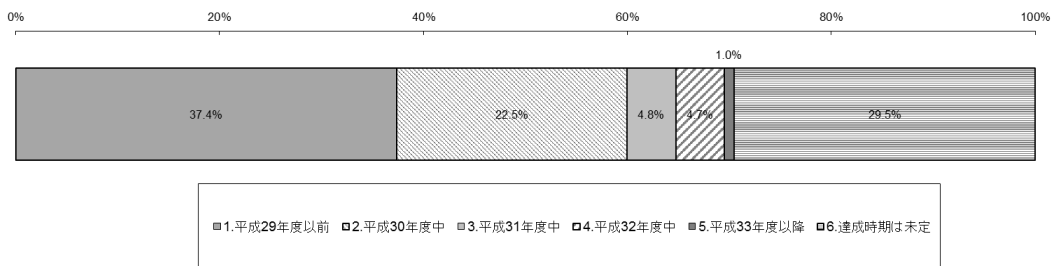
（キ）地域住民への普及啓発の予定について、今後の取組予定を見てみると、「3.普及啓発（情報提供）の実施」が 30.0%と最も高く、次いで、「1.地域に向けて何を普及啓発するのかを確認する」で 28.8%、「2.普及啓発の対象者および普及啓発に用いる媒体を選定する」で 24.8%となっている。（N=1,741）



|                              | 回答数         |               | %           |               |
|------------------------------|-------------|---------------|-------------|---------------|
|                              | A.現在取り組んでいる | B.今後取り組む予定がある | A.現在取り組んでいる | B.今後取り組む予定がある |
| 1.地域に向けて何を普及啓発するのかを確認する      | 929         | 501           | 64.2%       | 28.8%         |
| 2.普及啓発の対象者および普及啓発に用いる媒体を選定する | 773         | 432           | 53.4%       | 24.8%         |
| 3.普及啓発(情報提供)の実施              | 976         | 522           | 67.4%       | 30.0%         |
| 4.上記以外の新たな事業実施計画等の策定またはその実施  | 108         | 256           | 7.5%        | 14.7%         |
| 合計値(N値)                      | 1,447       | 1,741         | 100%        | 100%          |

質問 41. 貴市区町村における（キ）地域住民への普及啓発について、達成時期をお答えください。

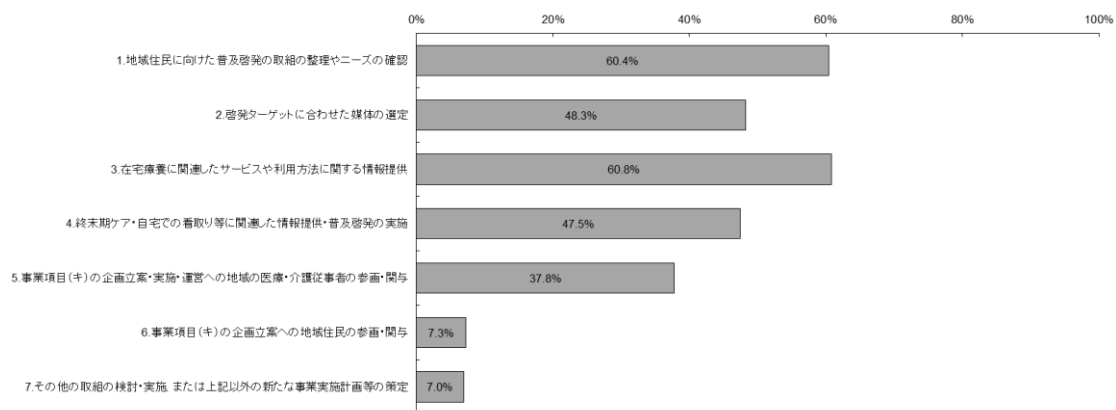
（キ）地域住民への普及啓発について、達成時期を見てみると、「1.平成 29 年度以前」が 37.4%と最も高く、次いで、「6.達成時期は未定」で 29.5%、「2.平成 30 年度中」で 22.5%となっている。（N=1,727）



|            | 回答数   | %     |
|------------|-------|-------|
| 1.平成29年度以前 | 646   | 37.4% |
| 2.平成30年度中  | 389   | 22.5% |
| 3.平成31年度中  | 83    | 4.8%  |
| 4.平成32年度中  | 82    | 4.7%  |
| 5.平成33年度以降 | 17    | 1.0%  |
| 6.達成時期は未定  | 510   | 29.5% |
| 合計値(N値)    | 1,727 | 100%  |

質問 42. 貴市区町村における（キ）地域住民への普及啓発の取組状況について、取組状況の詳細をすべてお答えください。

（キ）地域住民への普及啓発の取組状況について、取組状況の詳細を見てみると、「3.在宅療養に関連したサービスや利用方法に関する情報提供」が 60.8%と最も高く、次いで、「1.地域住民に向けた普及啓発の取組の整理やニーズの確認」で 60.4%、「2.啓発ターゲットに合わせた媒体の選定」で 48.3%、「2.啓発ターゲットに合わせた媒体の選定」で 48.3%となっている。（N=1,447）

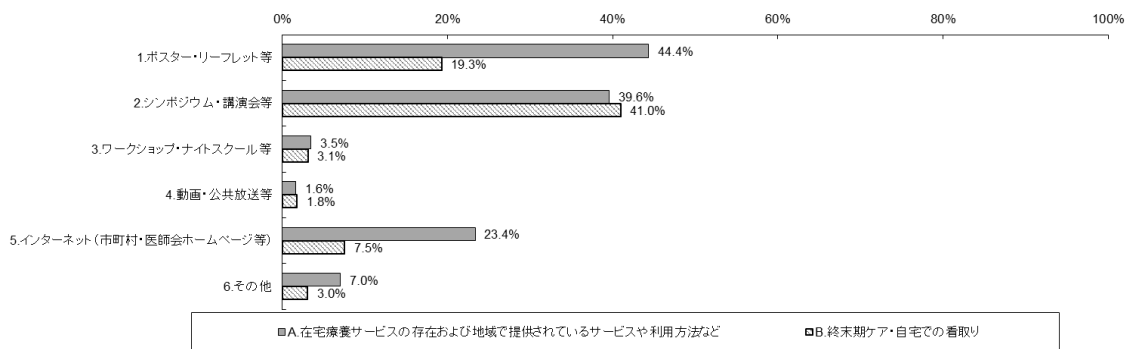


|   | 回答数   | %     |
|---|-------|-------|
| 1.地域住民に向けた普及啓発の取組の整理やニーズの確認             | 874   | 60.4% |
| 2.啓発ターゲットに合わせた媒体の選定                     | 699   | 48.3% |
| 3.在宅療養に関連したサービスや利用方法に関する情報提供            | 880   | 60.8% |
| 4.終末期ケア・自宅での看取り等に関連した情報提供・普及啓発の実施       | 687   | 47.5% |
| 5.事業項目(キ)の企画立案・実施・運営への地域の医療・介護従事者の参画・関与 | 547   | 37.8% |
| 6.事業項目(キ)の企画立案への地域住民の参画・関与              | 105   | 7.3%  |
| 7.その他の取組の検討・実施、または上記以外の新たな事業実施計画等の策定    | 101   | 7.0%  |
| 合計値(N値)                                 | 1,447 | 100%  |

質問 43. 貴市区町村における（キ）地域住民への普及啓発の方法について、提供している情報の内容別にお答えください。

（キ）地域住民への普及啓発の方法について、提供している情報の内容別に見てみると、「A.在宅療養サービスの存在および地域で提供されているサービスや利用方法など」では、「1.ポスター・リーフレット等」が 44.4%と最も高く、次いで、「2.シンポジウム・講演会等」で 39.6%、「5.インターネット（市町村・医師会ホームページ等）」で 23.4%となっている。

また、「B.終末期ケア・自宅での看取り」では、「2.シンポジウム・講演会等」が 41.0%と最も高く、次いで、「1.ポスター・リーフレット等」で 19.3%、「5.インターネット（市町村・医師会ホームページ等）」で 7.5%となっている。（N=1,447）



|                           | 1.在宅療養サービスの存在および地域で提供されているサービスや利用方法など | %     | 2.終末期ケア・自宅での看取り | %     |
|---------------------------|---------------------------------------|-------|-----------------|-------|
| 1.ポスター・リーフレット等            | 642                                   | 44.4% | 279             | 19.3% |
| 2.シンポジウム・講演会等             | 573                                   | 39.6% | 593             | 41.0% |
| 3.ワークショップ・ナイトスクール等        | 50                                    | 3.5%  | 45              | 3.1%  |
| 4.動画・公共放送等                | 23                                    | 1.6%  | 26              | 1.8%  |
| 5.インターネット(市町村・医師会ホームページ等) | 338                                   | 23.4% | 109             | 7.5%  |
| 6.その他                     | 101                                   | 7.0%  | 44              | 3.0%  |
| 合計値(N値)                   | 1,447                                 | 100%  | 1,447           | 100%  |

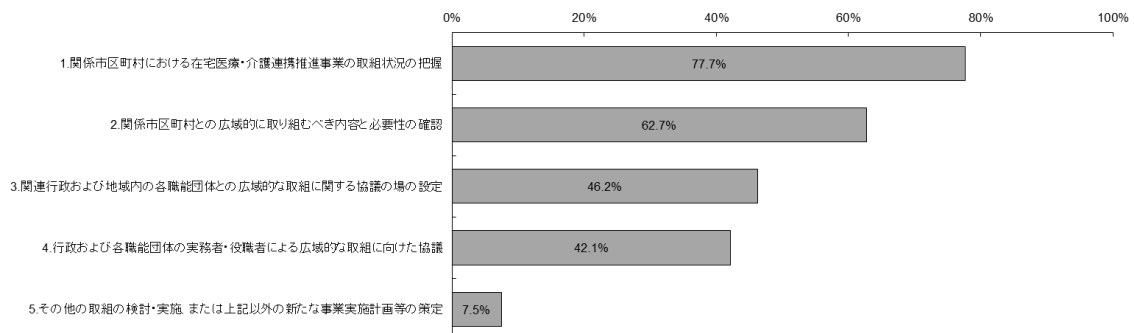
質問 44. 貴市区町村における（キ）地域住民への普及啓発について、改善に向けた取組内容についてお答えください。

（キ）地域住民への普及啓発について、改善に向けた取組内容を見ると、「4.改善に向け議論している」が 56.5%と最も高く、次いで、「2.改善の必要は感じるが、改善する予定はない」で 13.5%、「1.改善の必要はない」で 13.1%となっている。（N=1,447）

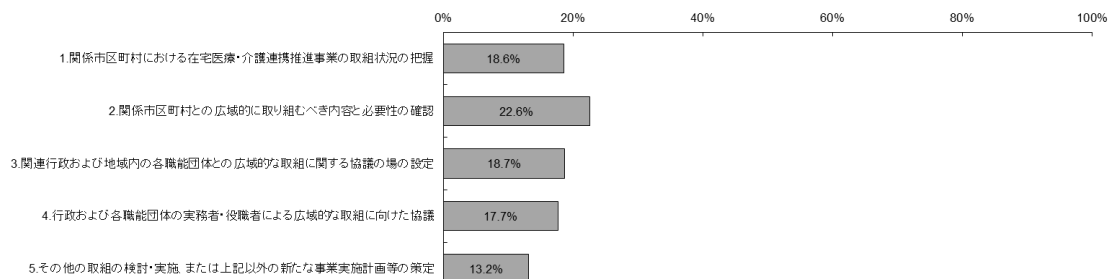
|                                      | 回答数   | %     |
|--------------------------------------|-------|-------|
| 1.改善の必要はない                           | 189   | 13.1% |
| 2.改善の必要は感じるが、改善する予定はない               | 196   | 13.5% |
| 3.改善の予定はないが、取組内容は評価している              | 186   | 12.9% |
| 4.改善に向け議論している                        | 818   | 56.5% |
| 5.改善に向け議論しており、改善に向けた手法・考え方が仕組み化されている | 24    | 1.7%  |
| 6.改善に向け議論しており、改善の仕組みを運用できている         | 34    | 2.3%  |
| 合計値(N値)                              | 1,447 | 100%  |

質問 45. 貴市区町村における（ク）在宅医療・介護連携に関する関係市区町村の連携の予定について、現時点での取組状況および今後の取組予定について、該当するものをすべてお答えください。

（ク）在宅医療・介護連携に関する関係市区町村の連携の予定について、現時点での取組状況を見てみると、「1.関係市区町村における在宅医療・介護連携推進事業の取組状況の把握」が 77.7%と最も高く、次いで、「2.関係市区町村との広域的に取り組むべき内容と必要性の確認」で 62.7%、「3.関連行政および地域内の各職能団体との広域的な取組に関する協議の場の設定」で 46.2%となっている。（N=1,443）



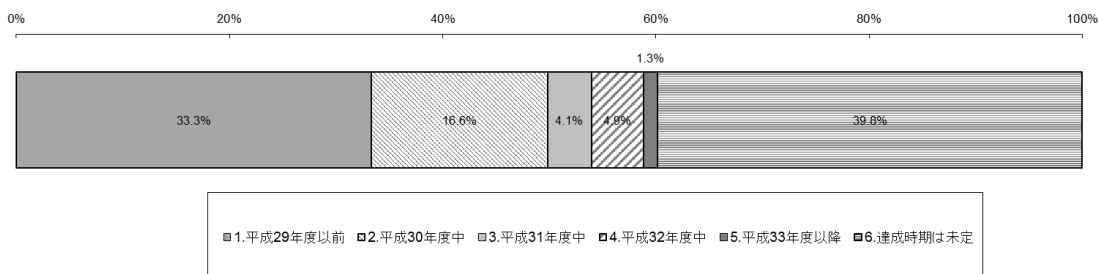
（ク）在宅医療・介護連携に関する関係市区町村の連携の予定について、今後の取組予定を見てみると、「2.関係市区町村との広域的に取り組むべき内容と必要性の確認」が 22.6%と最も高く、次いで「3.関連行政および地域内の各職能団体との広域的な取組に関する協議の場の設定」で 18.7%、「1.関係市区町村における在宅医療・介護連携推進事業の取組状況の把握」18.6%でとなっている。（N=1,741）



|                                       | 回答数         |               | %           |               |
|---------------------------------------|-------------|---------------|-------------|---------------|
|                                       | A.現在取り組んでいる | B.今後取り組む予定がある | A.現在取り組んでいる | B.今後取り組む予定がある |
| 1.関係市区町村における在宅医療・介護連携推進事業の取組状況の把握     | 1,121       | 324           | 77.7%       | 18.6%         |
| 2.関係市区町村との広域的に取り組むべき内容と必要性の確認         | 905         | 393           | 62.7%       | 22.6%         |
| 3.関連行政および地域内の各職能団体との広域的な取組に関する協議の場の設定 | 667         | 325           | 46.2%       | 18.7%         |
| 4.行政および各職能団体の実務者・役職者による広域的な取組に向けた協議   | 608         | 308           | 42.1%       | 17.7%         |
| 5.その他の取組の検討・実施、または上記以外の新たな事業実施計画等の策定  | 108         | 229           | 7.5%        | 13.2%         |
| 合計値(N値)                               | 1,443       | 1,741         | 100%        | 100%          |

質問 46. 貴市区町村における（ク）在宅医療・介護連携に関する関係市区町村の連携について、達成時期をお答えください。

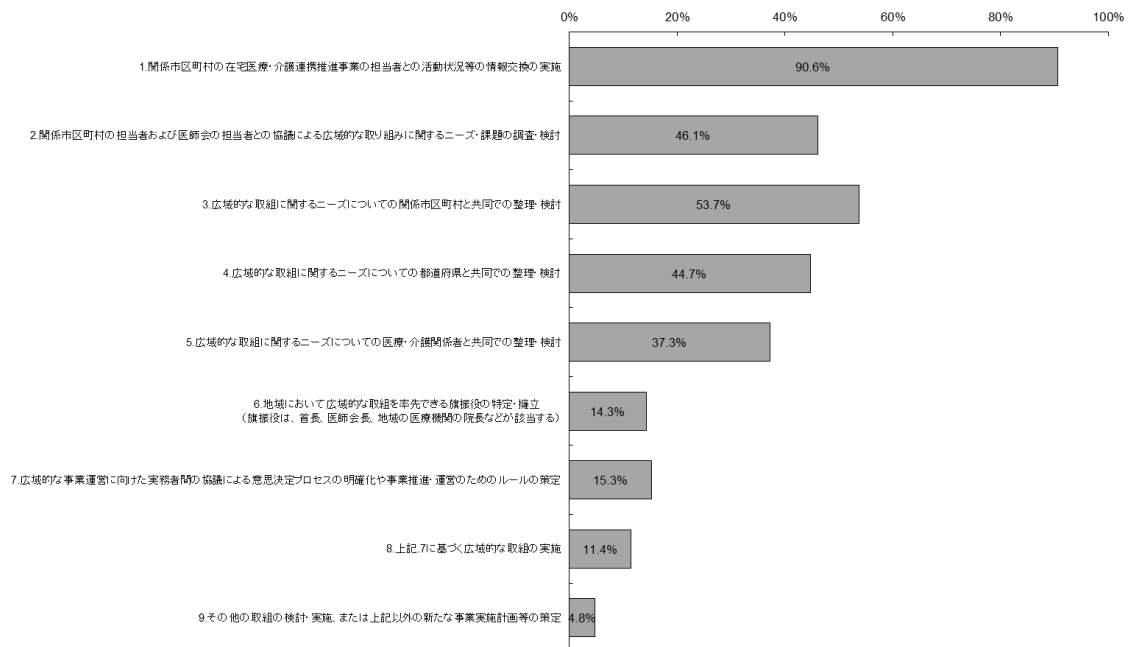
（ク）在宅医療・介護連携に関する関係市区町村の連携について、達成時期を見てみると、「6.達成時期は未定」が 39.8%と最も高く、次いで、「1.平成 29 年度以前」で 33.3%、「2.平成 30 年度中」で 16.6%となっている。（N=1,727）



|            | 回答数   | %     |
|------------|-------|-------|
| 1.平成29年度以前 | 575   | 33.3% |
| 2.平成30年度中  | 286   | 16.6% |
| 3.平成31年度中  | 71    | 4.1%  |
| 4.平成32年度中  | 84    | 4.9%  |
| 5.平成33年度以降 | 23    | 1.3%  |
| 6.達成時期は未定  | 688   | 39.8% |
| 合計値(N値)    | 1,727 | 100%  |

質問 47. 貴市区町村における（ク）在宅医療・介護連携に関する関係市区町村の連携の取組状況について、取組状況の詳細をすべてお答えください。

（ク）在宅医療・介護連携に関する関係市区町村の連携の取組状況を見てみると、「1.関係市区町村の在宅医療・介護連携推進事業の担当者との活動状況等の情報交換の実施」が90.6%と最も高く、次いで、「3.広域的な取組に関するニーズについての関係市区町村と共同での整理・検討」で53.7%、「2.関係市区町村の担当者および医師会の担当者との協議による広域的な取組に関するニーズ・課題の調査・検討」で46.1%となっている。（N=1,443）





|   | 回答数   | %     |
|---|-------|-------|
| 1.関係市区町村の在宅医療・介護連携推進事業の担当者との活動状況等の情報交換の実施                         | 1,307 | 90.6% |
| 2.関係市区町村の担当者および医師会の担当者との協議による広域的な取り組みに関するニーズ・課題の調査・検討             | 665   | 46.1% |
| 3.広域的な取組に関するニーズについての関係市区町村と共同での整理・検討                              | 775   | 53.7% |
| 4.広域的な取組に関するニーズについての都道府県と共同での整理・検討                                | 645   | 44.7% |
| 5.広域的な取組に関するニーズについての医療・介護関係者と共同での整理・検討                            | 538   | 37.3% |
| 6.地域において広域的な取組を率先できる旗振役の特定・擁立<br>(旗振役は、首長、医師会長、地域の医療機関の院長などが該当する) | 206   | 14.3% |
| 7.広域的な事業運営に向けた実務者間の協議による意思決定プロセスの明確化や事業推進・運営のためのルール策定             | 221   | 15.3% |
| 8.上記7に基づく広域的な取組の実施  | 165   | 11.4% |
| 9.その他の取組の検討・実施、または上記以外の新たな事業実施計画等の策定                              | 69    | 4.8%  |
| 合計値(N値)   | 1,443 | 100%  |

質問 48. 貴市区町村における（ク）在宅医療・介護連携に関する関係市区町村の連携について、改善に向けた取組内容についてお答えください。

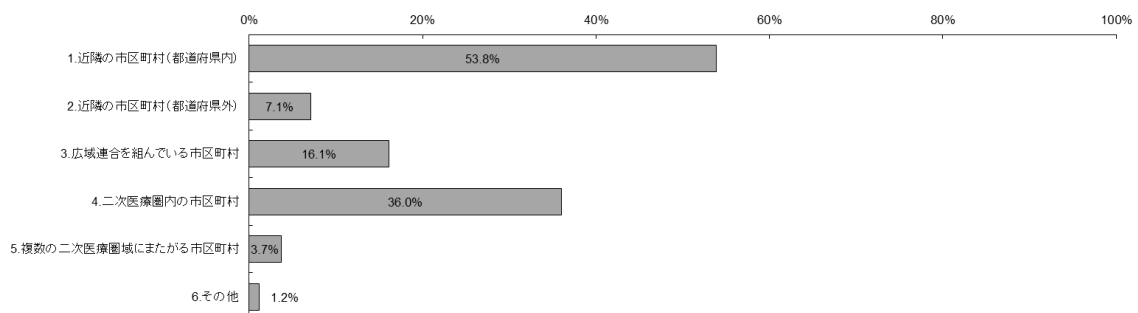
（ク）在宅医療・介護連携に関する関係市区町村の連携について、改善に向けた取組内容を見てみると、「4.改善に向け議論している」が 48.2%と最も高く、次いで、「1.改善の必要はない」で 17.6%、「2.改善の必要は感じるが、改善する予定はない」で 17.1%となっている。（N=1,443）

|                                      | 回答数   | %     |
|--------------------------------------|-------|-------|
| 1.改善の必要はない                           | 254   | 17.6% |
| 2.改善の必要は感じるが、改善する予定はない               | 247   | 17.1% |
| 3.改善の予定はないが、取組内容は評価している              | 187   | 13.0% |
| 4.改善に向け議論している                        | 695   | 48.2% |
| 5.改善に向け議論しており、改善に向けた手法・考え方が仕組み化されている | 23    | 1.6%  |
| 6.改善に向け議論しており、改善の仕組みを運用できている         | 37    | 2.6%  |
| 合計値(N値)                              | 1,443 | 100%  |

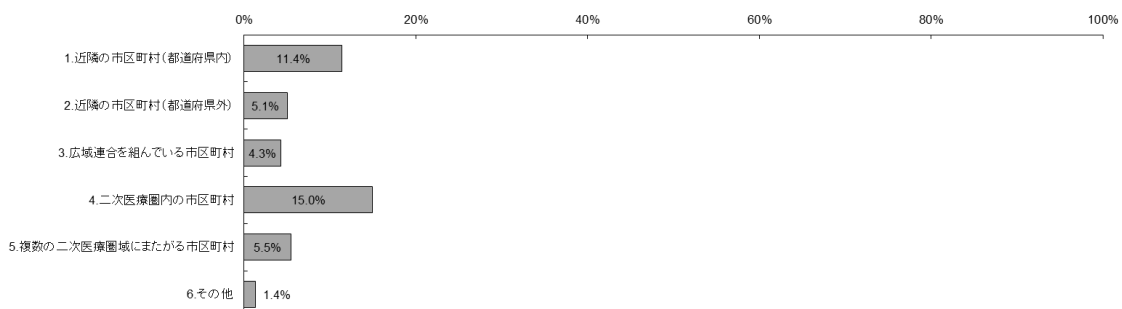
質問 49. 貴市区町村における（ク）在宅医療・介護連携に関する関係市区町村の連携について、連携状況および今後、連携を想定している範囲として最も近いものをそれぞれ一つお答えください。

※なお、貴市区町村が単体で二次医療圏を構成している場合で、近隣市区町村と連携する場合は 5 番の選択肢を選択してください。

（ク）在宅医療・介護連携に関する関係市区町村の連携について、連携状況を見てみると、「1.近隣の市区町村（都道府県内）」が 53.8%と最も高く、次いで、「4.二次医療圏内の市区町村」で 36.0%、「3.広域連合を組んでいる市区町村」で 16.1%となっている。（N=1,443）



（ク）在宅医療・介護連携に関する関係市区町村の連携について、今後、連携を想定している範囲を見てみると、「4.二次医療圏内の市区町村」が 15.0%と最も高く、次いで、「1.近隣の市区町村（都道府県内）」で 11.4%、「5.複数の二次医療圏域にまたがる市区町村」で 5.5%となっている。（N=1,741）



|                      | 回答数         |                 | %           |                 |
|----------------------|-------------|-----------------|-------------|-----------------|
|                      | 1.現時点での連携状況 | 2.将来的に想定される連携範囲 | 1.現時点での連携状況 | 2.将来的に想定される連携範囲 |
| 1.近隣の市区町村(都道府県内)     | 777         | 199             | 53.8%       | 11.4%           |
| 2.近隣の市区町村(都道府県外)     | 103         | 88              | 7.1%        | 5.1%            |
| 3.広域連合を組んでいる市区町村     | 233         | 75              | 16.1%       | 4.3%            |
| 4.二次医療圏内の市区町村        | 520         | 261             | 36.0%       | 15.0%           |
| 5.複数の二次医療圏域にまたがる市区町村 | 53          | 96              | 3.7%        | 5.5%            |
| 6.その他                | 17          | 24              | 1.2%        | 1.4%            |
| 合計値(N値)              | 1,443       | 1,741           | 100%        | 100%            |

質問 50. 上記の設問 1.現時点での連携状況で「その他」を選択した場合は、現時点における連携範囲についてお答えください。

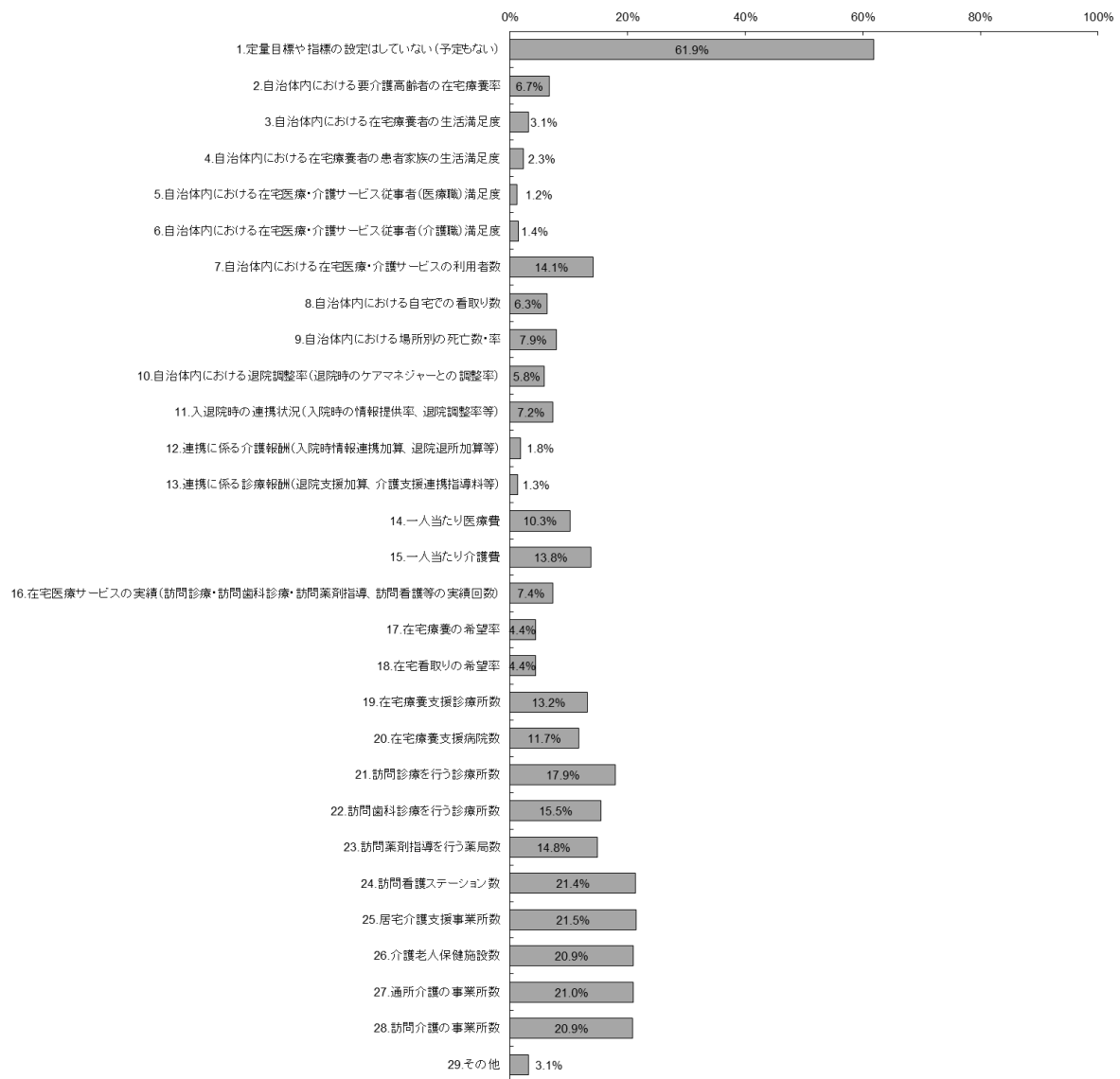
自由回答

質問 51. 上記の設問 2.将来的に想定される連携範囲で「その他」を選択した場合は、将来的に想定される連携範囲についてお答えください。

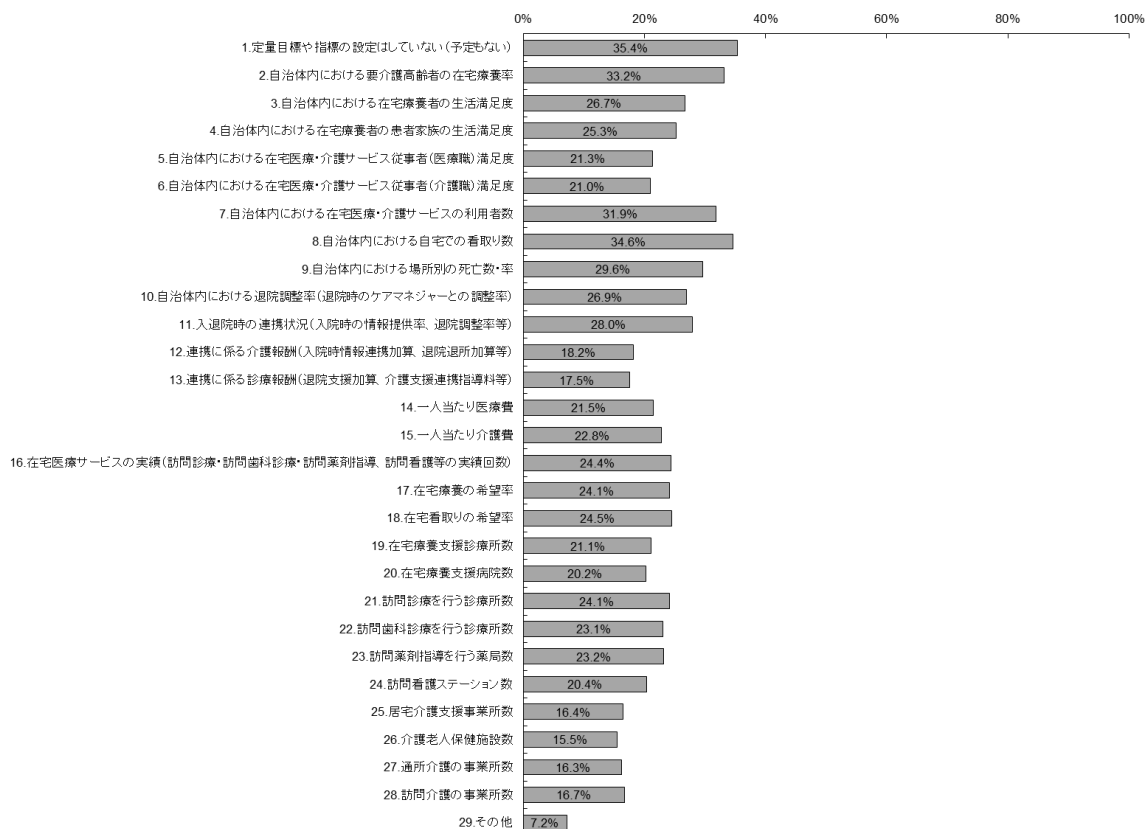
自由回答

質問 52. 貴市区町村が、在宅医療・介護連携推進事業に関わる事業全体の評価指標として、  
A.現在、設定しているものおよび B.将来的に設定を検討しているものをすべてお  
答えください。

在宅医療・介護連携推進事業に関わる事業全体の評価指標として、A.現在、設定しているものを見てみると、「1.定量目標や指標の設定はしていない(予定もない)」が 61.9%と最も高く、次いで、「25.居宅介護支援事業所数」で 21.5%、「24.訪問看護ステーション数」で 21.4%となっている。(N=1,741)



在宅医療・介護連携推進事業に関わる事業全体の評価指標として、B.将来的に設定を検討しているものを見てみると、「1.定量目標や指標の設定はしていない(予定もない)」が35.4%と最も高く、次いで、「8.自治体内における自宅での看取り数」で34.6%、「2.自治体内における要介護高齢者の在宅療養率」で33.2%となっている。(N=1,741)



|   | 回答数           |                   | %             |                   |
|---|---------------|-------------------|---------------|-------------------|
|   | A.現在、設定している指標 | B.将来的に設定を検討している指標 | A.現在、設定している指標 | B.将来的に設定を検討している指標 |
| 1.定量目標や指標の設定はしていない(予定もない)                     | 1,077         | 616               | 61.9%         | 35.4%             |
| 2.自治体内における要介護高齢者の在宅療養率                        | 116           | 578               | 6.7%          | 33.2%             |
| 3.自治体内における在宅療養者の生活満足度                         | 54            | 465               | 3.1%          | 26.7%             |
| 4.自治体内における在宅療養者の患者家族の生活満足度                    | 40            | 440               | 2.3%          | 25.3%             |
| 5.自治体内における在宅医療・介護サービス従事者(医療職)満足度              | 21            | 371               | 1.2%          | 21.3%             |
| 6.自治体内における在宅医療・介護サービス従事者(介護職)満足度              | 25            | 366               | 1.4%          | 21.0%             |
| 7.自治体内における在宅医療・介護サービスの利用者数                    | 246           | 555               | 14.1%         | 31.9%             |
| 8.自治体内における自宅での看取り数                            | 109           | 603               | 6.3%          | 34.6%             |
| 9.自治体内における場所別の死亡数・率                           | 138           | 515               | 7.9%          | 29.6%             |
| 10.自治体内における退院調整率(退院時のケアマネジャーとの調整率)            | 101           | 469               | 5.8%          | 26.9%             |
| 11.入退院時の連携状況(入院時の情報提供率、退院調整率等)                | 126           | 487               | 7.2%          | 28.0%             |
| 12.連携に係る介護報酬(入院時情報連携加算、退院退所加算等)               | 32            | 316               | 1.8%          | 18.2%             |
| 13.連携に係る診療報酬(退院支援加算、介護支援連携指導料等)               | 23            | 305               | 1.3%          | 17.5%             |
| 14.一人当たり医療費                                   | 179           | 374               | 10.3%         | 21.5%             |
| 15.一人当たり介護費                                   | 240           | 397               | 13.8%         | 22.8%             |
| 16.在宅医療サービスの実績(訪問診療・訪問歯科診療・訪問薬剤指導、訪問看護等の実績回数) | 128           | 425               | 7.4%          | 24.4%             |
| 17.在宅療養の希望率                                   | 77            | 420               | 4.4%          | 24.1%             |
| 18.在宅看取りの希望率                                  | 77            | 427               | 4.4%          | 24.5%             |
| 19.在宅療養支援診療所数                                 | 230           | 368               | 13.2%         | 21.1%             |
| 20.在宅療養支援病院数                                  | 204           | 352               | 11.7%         | 20.2%             |
| 21.訪問診療を行う診療所数                                | 311           | 420               | 17.9%         | 24.1%             |
| 22.訪問歯科診療を行う診療所数                              | 270           | 402               | 15.5%         | 23.1%             |
| 23.訪問薬剤指導を行う薬局数                               | 258           | 404               | 14.8%         | 23.2%             |
| 24.訪問看護ステーション数                                | 372           | 355               | 21.4%         | 20.4%             |
| 25.居宅介護支援事業所数                                 | 374           | 286               | 21.5%         | 16.4%             |
| 26.介護老人保健施設数                                  | 364           | 269               | 20.9%         | 15.5%             |
| 27.通所介護の事業所数                                  | 366           | 283               | 21.0%         | 16.3%             |
| 28.訪問介護の事業所数                                  | 363           | 291               | 20.9%         | 16.7%             |
| 29.その他  | 54            | 126               | 3.1%          | 7.2%              |
| 合計値(N値)                                       | 1,741         | 1,741             | 100%          | 100%              |



質問 53. 貴市区町村が、在宅医療・介護連携推進事業を推進していく課程で直面している課題についてお聞きします。

設問 A：貴市区町村が事業を進めていくにあたり、課題だと感じているものをすべてお答えください。

設問 B：設問 A で回答した課題のうち、解決すべき課題として優先順位が高いと考えるものを最大で 5 番目まで、順位をお答えください。

設問 C：都道府県からの支援が必要と考えられるものを最大で 5 つ選び、支援を希望する順（優先順位）で順位をお答えください。

設問 D：実際に都道府県から支援を受けている課題をお答えください。

#### 設問 A

事業を進めていくにあたり、課題だと感じているものを見ると、「2.事業実施のためのノウハウの不足」が 64.1%と最も高く、次いで、「14.指標設定等の事業評価のしにくさ」で 59.4%、「12.地域の医療・介護資源の不足」で 58.0%となっている。(N=1,741)

|   | A.事業推進時の課題 |       |
|---|------------|-------|
|   | 回答数        | %     |
| 1.予算の確保                                     | 604        | 34.7% |
| 2.事業実施のためのノウハウの不足                           | 1,128      | 64.8% |
| 3.本事業の存在や必要性を医療・介護関係者等に認知してもらうこと            | 831        | 47.7% |
| 4.行政と関係機関(医師会、医療機関等)との協力関係の構築               | 919        | 52.8% |
| 5.行政内部の連携、情報共有等                             | 588        | 33.8% |
| 6.事業全体を見渡せる人材の不足(市区町村担当者および事業委託先をご想定ください)   | 896        | 51.5% |
| 7.地域支援事業の全体像を見渡せる人材の不足                      | 788        | 45.3% |
| 8.現状の在宅医療・介護サービスの提供実態が把握できていないこと            | 459        | 26.4% |
| 9.将来的な在宅医療・介護連携推進事業のあるべき姿をイメージできていないこと      | 735        | 42.2% |
| 10.多職種間の協力関係の強化・情報共有の効率化                    | 757        | 43.5% |
| 11.関係機関との最終的な合意形成                           | 658        | 37.8% |
| 12.地域の医療・介護資源の不足                            | 1,025      | 58.9% |
| 13.事業推進を担う人材の確保(市区町村担当者および事業委託先をご想定ください)    | 872        | 50.1% |
| 14.指標設定等の事業評価のしにくさ                          | 1,039      | 59.7% |
| 15.関係市区町村との広域連携の調整                          | 561        | 32.2% |
| 16.都道府県が把握している在宅医療や介護の資源に関する、当該市区町村のデータ等の提供 | 367        | 21.1% |
| 17.在宅医療・介護連携推進事業に関する研修・情報提供(参考事例等)          | 339        | 19.5% |
| 18.多職種研修の企画・運営の技術的支援                        | 475        | 27.3% |
| 19.(オ)の相談支援の窓口配置する相談員の研修、人材育成               | 605        | 34.8% |
| 20.医師会等関係団体との調整                             | 812        | 46.6% |
| 21.医療機関との調整                                 | 704        | 40.4% |
| 22.広域的な医療介護連携(退院調整等)に関する協議                  | 621        | 35.7% |
| 23.市区町村間の意見交換の場の設置                          | 283        | 16.3% |
| 24.その他                                      | 26         | 1.5%  |
| 25.特になし                                     | 22         | 1.3%  |
| 合計値(N値)                                     | 1,741      | 100%  |

## 設問 B

設問 A で回答した課題のうち、解決すべき課題の 1 位を見てみると、「12.地域の医療・介護資源の不足」が 4.0%と最も高く、次いで、「2.事業実施のためのノウハウの不足」で 3.0%、「4.行政と関係機関（医師会、医療機関等）との協力関係の構築」で 1.6%となっている。（N=1,741）

※%は同率だが 9 よりも 4 の方が回答数は多い

|   | B.課題解決の優先順位<br>(深刻度) |       |       |       |       | B.課題解決の優先順位 (%)<br>(深刻度) |       |       |       |       |
|---|----------------------|-------|-------|-------|-------|--------------------------|-------|-------|-------|-------|
|   | 1位                   | 2位    | 3位    | 4位    | 5位    | 1位                       | 2位    | 3位    | 4位    | 5位    |
| 1.予算の確保                                     | 96                   | 50    | 44    | 37    | 59    | 1.3%                     | 0.7%  | 0.6%  | 0.5%  | 0.8%  |
| 2.事業実施のためのノウハウの不足                           | 234                  | 151   | 131   | 111   | 88    | 3.1%                     | 2.0%  | 1.7%  | 1.5%  | 1.2%  |
| 3.本事業の存在や必要性を医療・介護関係者等に認知してもらうこと            | 90                   | 113   | 79    | 76    | 73    | 1.2%                     | 1.5%  | 1.0%  | 1.0%  | 1.0%  |
| 4.行政と関係機関（医師会、医療機関等）との協力関係の構築               | 127                  | 161   | 138   | 91    | 68    | 1.7%                     | 2.1%  | 1.8%  | 1.2%  | 0.9%  |
| 5.行政内部の連携、情報共有等                             | 27                   | 36    | 47    | 46    | 43    | 0.4%                     | 0.5%  | 0.6%  | 0.6%  | 0.6%  |
| 6.事業全体を見渡せる人材の不足（市区町村担当者および事業委託先をご想定ください）   | 101                  | 119   | 107   | 101   | 65    | 1.3%                     | 1.6%  | 1.4%  | 1.3%  | 0.9%  |
| 7.地域支援事業の全体像を見渡せる人材の不足                      | 59                   | 96    | 99    | 63    | 62    | 0.8%                     | 1.3%  | 1.3%  | 0.8%  | 0.8%  |
| 8.現状の在宅医療・介護サービスの提供実態が把握できていないこと            | 33                   | 37    | 25    | 34    | 20    | 0.4%                     | 0.5%  | 0.3%  | 0.4%  | 0.3%  |
| 9.将来的な在宅医療・介護連携推進事業のあるべき姿をイメージできていないこと      | 122                  | 116   | 83    | 64    | 74    | 1.6%                     | 1.5%  | 1.1%  | 0.8%  | 1.0%  |
| 10.多職種間の協力関係の強化・情報共有の効率化                    | 28                   | 39    | 81    | 86    | 70    | 0.4%                     | 0.5%  | 1.1%  | 1.1%  | 0.9%  |
| 11.関係機関との最終的な合意形成                           | 27                   | 43    | 61    | 71    | 81    | 0.4%                     | 0.6%  | 0.8%  | 0.9%  | 1.1%  |
| 12.地域の医療・介護資源の不足                            | 310                  | 121   | 92    | 86    | 83    | 4.1%                     | 1.6%  | 1.2%  | 1.1%  | 1.1%  |
| 13.事業推進を担う人材の確保（市区町村担当者および事業委託先をご想定ください）    | 91                   | 124   | 108   | 113   | 60    | 1.2%                     | 1.6%  | 1.4%  | 1.5%  | 0.8%  |
| 14.指標設定等の事業評価のしにくさ                          | 83                   | 90    | 104   | 130   | 140   | 1.1%                     | 1.2%  | 1.4%  | 1.7%  | 1.8%  |
| 15.関係市区町村との広域連携の調整                          | 17                   | 38    | 43    | 42    | 41    | 0.2%                     | 0.5%  | 0.6%  | 0.5%  | 0.5%  |
| 16.都道府県が把握している在宅医療や介護の資源に関する、当該市区町村のデータ等の提供 | 5                    | 18    | 15    | 15    | 24    | 0.1%                     | 0.2%  | 0.2%  | 0.2%  | 0.3%  |
| 17.在宅医療・介護連携推進事業に関する研修・情報提供（参考事例等）          | 1                    | 4     | 12    | 17    | 20    | 0.0%                     | 0.1%  | 0.2%  | 0.2%  | 0.3%  |
| 18.多職種研修の企画・運営の技術的支援                        | 0                    | 16    | 24    | 38    | 28    | 0.0%                     | 0.2%  | 0.3%  | 0.5%  | 0.4%  |
| 19.（オ）の相談支援の窓口配置する相談員の研修、人材育成               | 23                   | 29    | 43    | 42    | 74    | 0.3%                     | 0.4%  | 0.6%  | 0.5%  | 1.0%  |
| 20.医師会等関係団体との調整                             | 111                  | 111   | 106   | 72    | 44    | 1.5%                     | 1.5%  | 1.4%  | 0.9%  | 0.6%  |
| 21.医療機関との調整                                 | 33                   | 78    | 62    | 59    | 51    | 0.4%                     | 1.0%  | 0.8%  | 0.8%  | 0.7%  |
| 22.広域的な医療介護連携（退院調整等）に関する協議                  | 19                   | 20    | 40    | 55    | 66    | 0.2%                     | 0.3%  | 0.5%  | 0.7%  | 0.9%  |
| 23.市区町村間の意見交換の場の設置                          | 5                    | 6     | 9     | 12    | 15    | 0.1%                     | 0.1%  | 0.1%  | 0.2%  | 0.2%  |
| 24.その他                                      | 8                    | 0     | 2     | 0     | 1     | 0.1%                     | 0.0%  | 0.0%  | 0.0%  | 0.0%  |
| 25.特になし                                     | 15                   | 0     | 0     | 0     | 0     | 0.2%                     | 0.0%  | 0.0%  | 0.0%  | 0.0%  |
| 合計値(N値)                                     | 1,665                | 1,616 | 1,555 | 1,461 | 1,350 | 21.8%                    | 21.1% | 20.3% | 19.1% | 17.7% |

## 設問 C

実際に都道府県から支援を受けている課題を見てみると、「2.事業実施のためのノウハウの不足」が4.2%と最も高く、次いで、「20.医師会等関係団体との調整」で2.7%、「12.地域の医療・介護資源の不足」で2.5%となっている。(N=1,741)

|   | C.都道府県からの支援を希望する課題(優先順位) |       |       |       |       | C.都道府県からの支援を(%)希望する課題(優先順位) |       |       |       |       |
|---|--------------------------|-------|-------|-------|-------|-----------------------------|-------|-------|-------|-------|
|   | 1位                       | 2位    | 3位    | 4位    | 5位    | 1位                          | 2位    | 3位    | 4位    | 5位    |
| 1.予算の確保                                     | 126                      | 36    | 29    | 20    | 26    | 1.9%                        | 0.5%  | 0.4%  | 0.3%  | 0.4%  |
| 2.事業実施のためのノウハウの不足                           | 290                      | 136   | 105   | 76    | 50    | 4.3%                        | 2.0%  | 1.6%  | 1.1%  | 0.7%  |
| 3.本事業の存在や必要性を医療・介護関係者等に認知してもらうこと            | 65                       | 77    | 43    | 57    | 46    | 1.0%                        | 1.1%  | 0.6%  | 0.8%  | 0.7%  |
| 4.行政と関係機関(医師会、医療機関等)との協力関係の構築               | 140                      | 144   | 81    | 46    | 28    | 2.1%                        | 2.1%  | 1.2%  | 0.7%  | 0.4%  |
| 5.行政内部の連携、情報共有等                             | 6                        | 9     | 10    | 6     | 14    | 0.1%                        | 0.1%  | 0.1%  | 0.1%  | 0.2%  |
| 6.事業全体を見渡せる人材の不足(市区町村担当者および事業委託先をご想定ください)   | 39                       | 43    | 46    | 48    | 27    | 0.6%                        | 0.6%  | 0.7%  | 0.7%  | 0.4%  |
| 7.地域支援事業の全体像を見渡せる人材の不足                      | 26                       | 37    | 39    | 34    | 28    | 0.4%                        | 0.6%  | 0.6%  | 0.5%  | 0.4%  |
| 8.現状の在宅医療・介護サービスの提供実態が把握できていないこと            | 12                       | 16    | 26    | 13    | 13    | 0.2%                        | 0.2%  | 0.4%  | 0.2%  | 0.2%  |
| 9.将来的な在宅医療・介護連携推進事業のあるべき姿をイメージできていないこと      | 58                       | 60    | 59    | 31    | 32    | 0.9%                        | 0.9%  | 0.9%  | 0.5%  | 0.5%  |
| 10.多職種間の協力関係の強化・情報共有の効率化                    | 15                       | 31    | 35    | 42    | 46    | 0.2%                        | 0.5%  | 0.5%  | 0.6%  | 0.7%  |
| 11.関係機関との最終的な合意形成                           | 19                       | 24    | 28    | 47    | 41    | 0.3%                        | 0.4%  | 0.4%  | 0.7%  | 0.6%  |
| 12.地域の医療・介護資源の不足                            | 174                      | 76    | 70    | 62    | 59    | 2.6%                        | 1.1%  | 1.0%  | 0.9%  | 0.9%  |
| 13.事業推進を担う人材の確保(市区町村担当者および事業委託先をご想定ください)    | 34                       | 30    | 32    | 44    | 33    | 0.5%                        | 0.4%  | 0.5%  | 0.7%  | 0.5%  |
| 14.指標設定等の事業評価のしにくさ                          | 100                      | 98    | 98    | 87    | 86    | 1.5%                        | 1.5%  | 1.5%  | 1.3%  | 1.3%  |
| 15.関係市区町村との広域連携の調整                          | 85                       | 85    | 84    | 71    | 62    | 1.3%                        | 1.3%  | 1.3%  | 1.1%  | 0.9%  |
| 16.都道府県が把握している在宅医療や介護の資源に関する、当該市区町村のデータ等の提供 | 79                       | 100   | 72    | 58    | 56    | 1.2%                        | 1.5%  | 1.1%  | 0.9%  | 0.8%  |
| 17.在宅医療・介護連携推進事業に関する研修・情報提供(参考事例等)          | 30                       | 41    | 62    | 64    | 58    | 0.4%                        | 0.6%  | 0.9%  | 1.0%  | 0.9%  |
| 18.多職種研修の企画・運営の技術的支援                        | 14                       | 34    | 53    | 37    | 52    | 0.2%                        | 0.5%  | 0.8%  | 0.6%  | 0.8%  |
| 19.(才)の相談支援の窓口配置する相談員の研修、人材育成               | 36                       | 45    | 56    | 47    | 49    | 0.5%                        | 0.7%  | 0.8%  | 0.7%  | 0.7%  |
| 20.医師会等関係団体との調整                             | 196                      | 144   | 96    | 74    | 40    | 2.9%                        | 2.1%  | 1.4%  | 1.1%  | 0.6%  |
| 21.医療機関との調整                                 | 48                       | 76    | 56    | 51    | 37    | 0.7%                        | 1.1%  | 0.8%  | 0.8%  | 0.6%  |
| 22.広域的な医療介護連携(退院調整等)に関する協議                  | 100                      | 84    | 96    | 82    | 74    | 1.5%                        | 1.3%  | 1.4%  | 1.2%  | 1.1%  |
| 23.市区町村間の意見交換の場の設置                          | 42                       | 41    | 46    | 61    | 68    | 0.6%                        | 0.6%  | 0.7%  | 0.9%  | 1.0%  |
| 24.その他                                      | 10                       | 1     | 0     | 0     | 3     | 0.1%                        | 0.0%  | 0.0%  | 0.0%  | 0.0%  |
| 25.特にない                                     | 54                       | 0     | 1     | 0     | 1     | 0.8%                        | 0.0%  | 0.0%  | 0.0%  | 0.0%  |
| 合計値(N値)                                     | 1,741                    | 1,468 | 1,323 | 1,158 | 1,029 | 25.9%                       | 21.8% | 19.7% | 17.2% | 15.3% |

#### 設問 D

事業を進めていくにあたり、課題だと感じているのを見てみると、「23.市区町村間の意見交換の場の設置」が 32.3%と最も高く、次いで、「17.在宅医療・介護連携推進事業に関する研修・情報提供（参考事例等）」で 26.4%、「22.広域的な医療介護連携（退院調整等）に関する協議」で 22.9%となっている。（N=1,741）

|   | D.都道府県から支援を受けている課題 |       |
|---|--------------------|-------|
|   | 回答数                | %     |
| 1.予算の確保                                     | 135                | 7.8%  |
| 2.事業実施のためのノウハウの不足                           | 346                | 19.9% |
| 3.本事業の存在や必要性を医療・介護関係者等に認知してもらうこと            | 155                | 8.9%  |
| 4.行政と関係機関(医師会、医療機関等)との協力関係の構築               | 326                | 18.7% |
| 5.行政内部の連携、情報共有等                             | 30                 | 1.7%  |
| 6.事業全体を見渡せる人材の不足(市区町村担当者および事業委託先をご想定ください)   | 32                 | 1.8%  |
| 7.地域支援事業の全体像を見渡せる人材の不足                      | 32                 | 1.8%  |
| 8.現状の在宅医療・介護サービスの提供実態が把握できていないこと            | 45                 | 2.6%  |
| 9.将来的な在宅医療・介護連携推進事業のあるべき姿をイメージできていないこと      | 82                 | 4.7%  |
| 10.多職種間の協力関係の強化・情報共有の効率化                    | 125                | 7.2%  |
| 11.関係機関との最終的な合意形成                           | 82                 | 4.7%  |
| 12.地域の医療・介護資源の不足                            | 64                 | 3.7%  |
| 13.事業推進を担う人材の確保(市区町村担当者および事業委託先をご想定ください)    | 22                 | 1.3%  |
| 14.指標設定等の事業評価のしにくさ                          | 83                 | 4.8%  |
| 15.関係市区町村との広域連携の調整                          | 352                | 20.2% |
| 16.都道府県が把握している在宅医療や介護の資源に関する、当該市区町村のデータ等の提供 | 342                | 19.6% |
| 17.在宅医療・介護連携推進事業に関する研修・情報提供(参考事例等)          | 457                | 26.2% |
| 18.多職種研修の企画・運営の技術的支援                        | 150                | 8.6%  |
| 19.(オ)の相談支援の窓口配置する相談員の研修、人材育成               | 81                 | 4.7%  |
| 20.医師会等関係団体との調整                             | 310                | 17.8% |
| 21.医療機関との調整                                 | 146                | 8.4%  |
| 22.広域的な医療介護連携(退院調整等)に関する協議                  | 405                | 23.3% |
| 23.市区町村間の意見交換の場の設置                          | 570                | 32.7% |
| 24.その他                                      | 21                 | 1.2%  |
| 25.特になし                                     | 280                | 16.1% |
| 合計値(N値)                                     | 1,741              | 100%  |